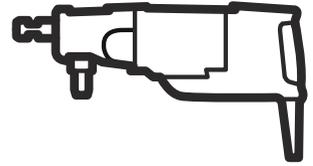


 **Husqvarna**[®]

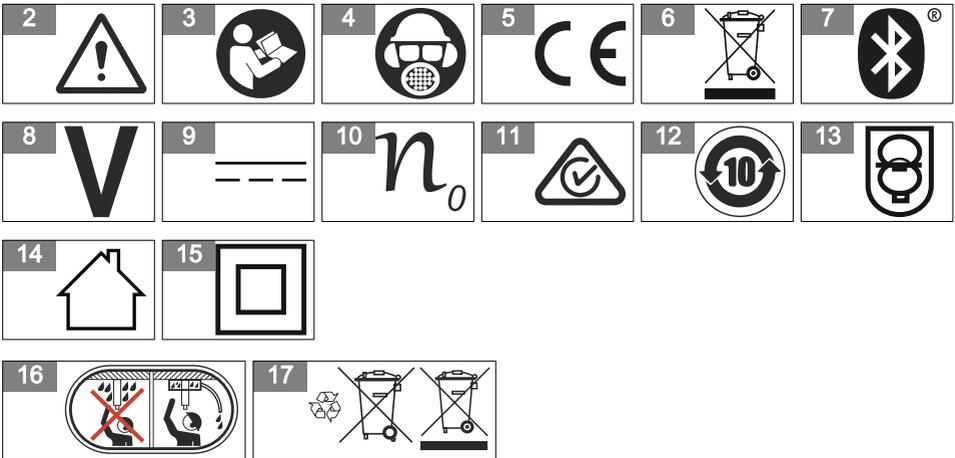
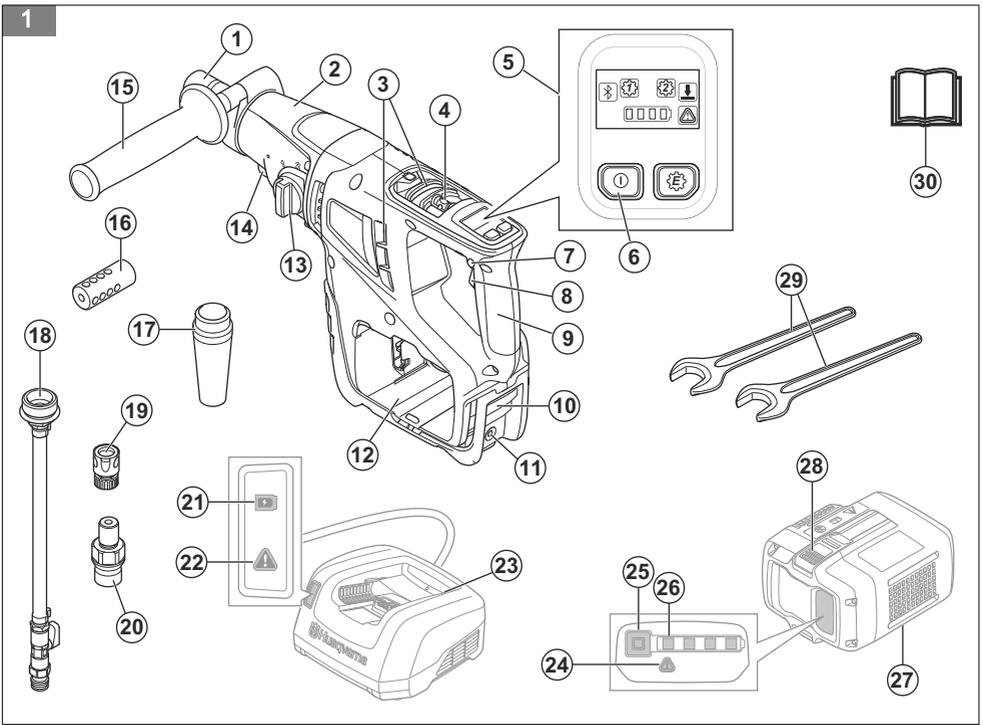


DM 540i

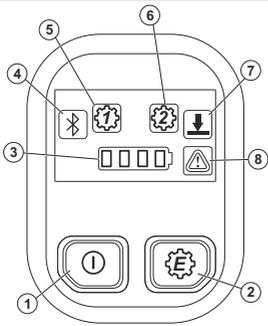
JA
KO
ZH

取扱説明書
사용자 설명서
操作手册

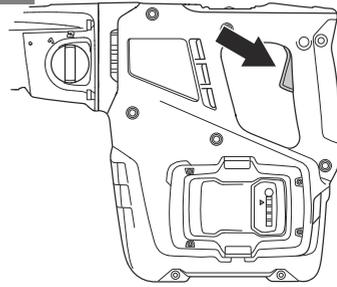
8-27
28-46
47-63



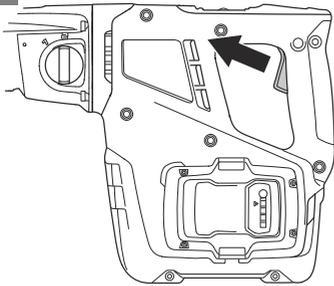
18



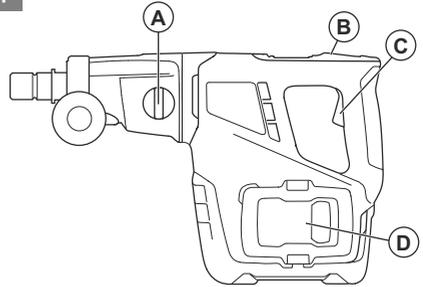
19



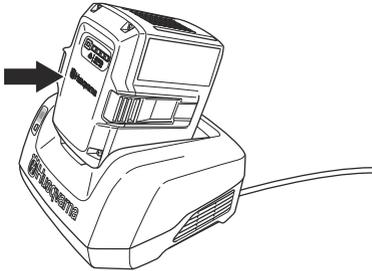
20



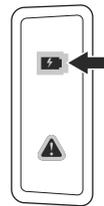
21



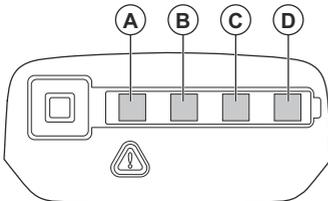
22



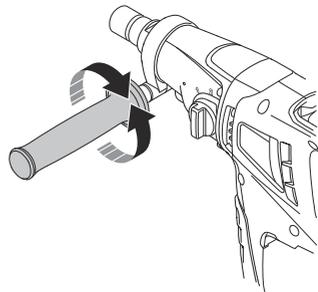
23



24



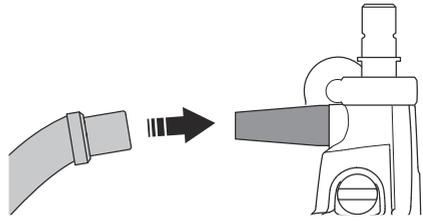
25



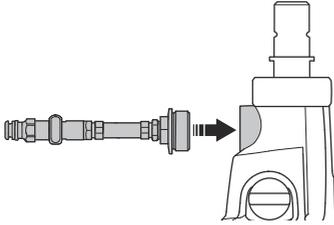
26



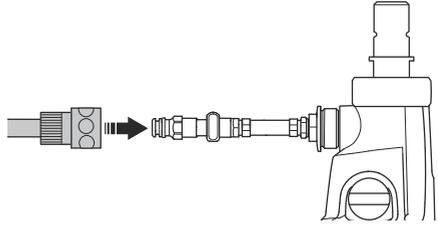
27



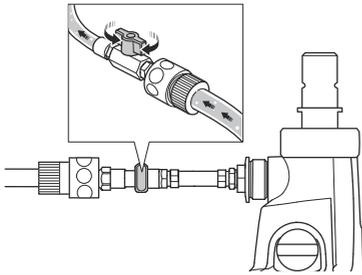
28



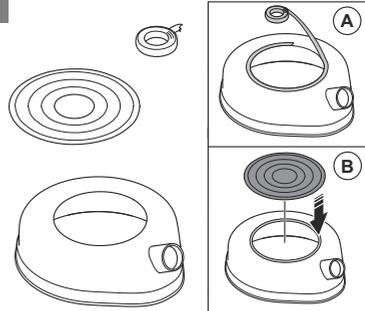
29



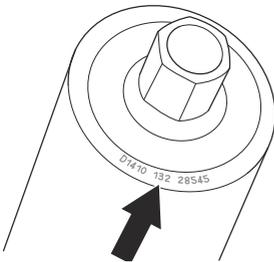
30



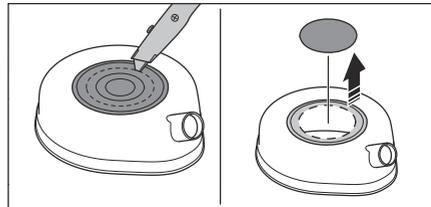
31

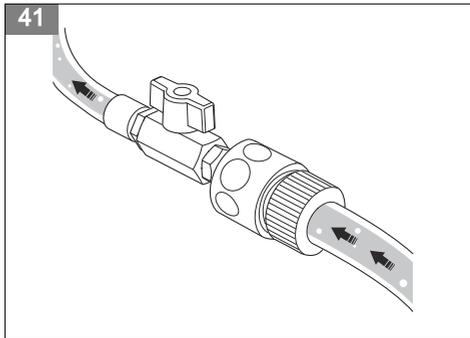
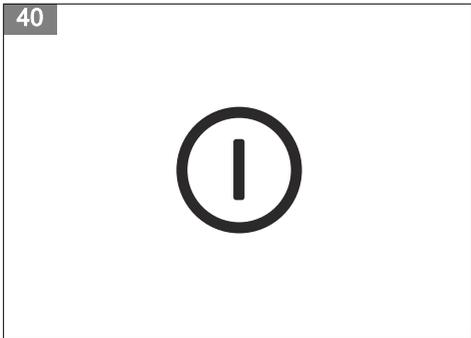
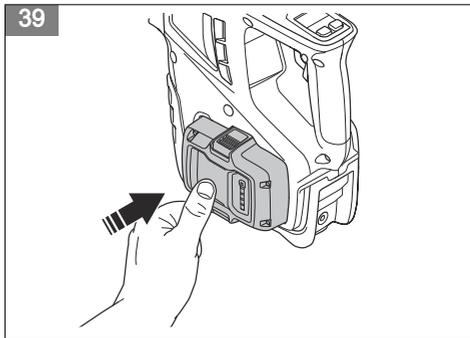
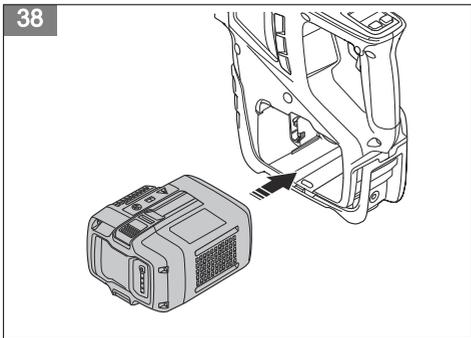
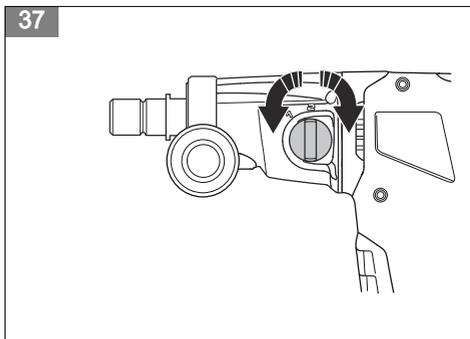
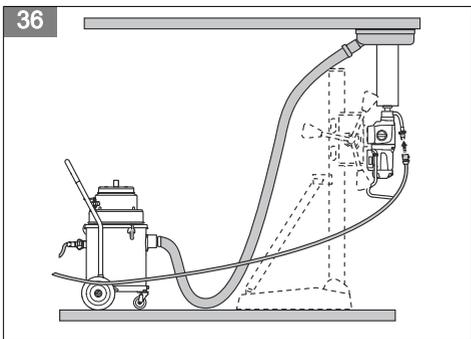
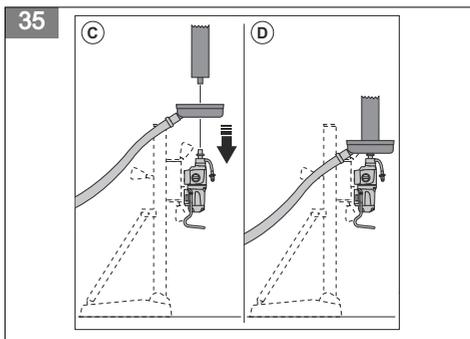
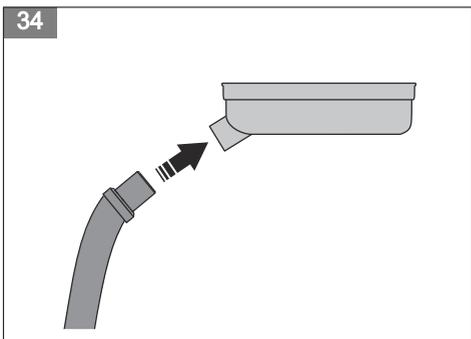


32

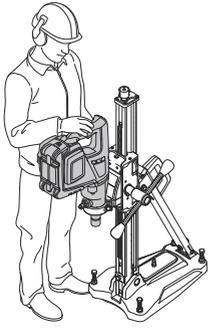


33

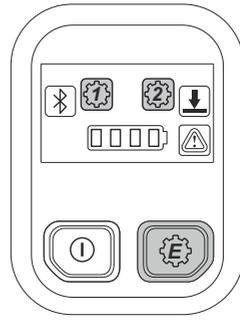




42



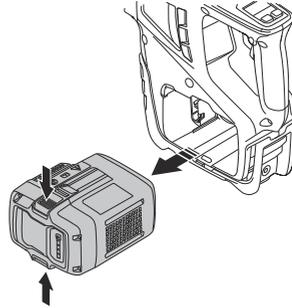
43



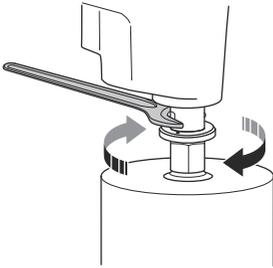
44

GEAR SETTINGS	
mm	A B C
inch	⊘ + +
75-100	⊘ + 1
3-4	⊘ + 1
50-75	⊘ + 2
2-3	⊘ + 2
25-50	⊘ + 1
1-2	⊘ + 1
15-25	⊘ + 2
1/2-1	⊘ + 2

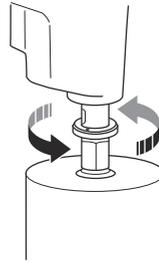
45



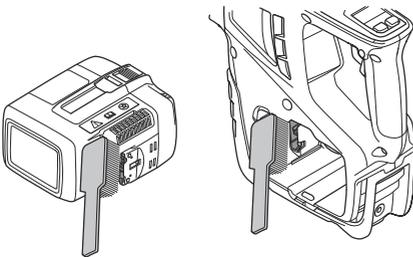
46



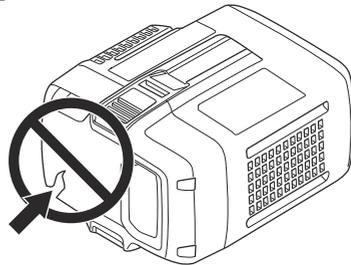
47



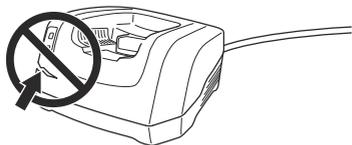
48



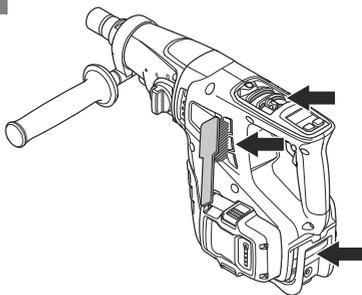
49



50



51



目次

はじめに.....	8	搬送、保管、廃棄.....	22
安全性.....	9	主要諸元.....	22
組立.....	15	アクセサリ.....	24
Operation (動作).....	16	サービス.....	25
メンテナンス.....	19	適合宣言.....	26
トラブルシューティング.....	21	登録商標.....	27

はじめに

製品の説明

本製品は手持ち式バッテリードリルモーターです。この製品はドリルスタンドで使用することもできます。

本製品は、湿式および乾式作業に使用できます。乾式穿孔時の本製品の準備 17 ページおよび湿式穿孔時の本製品の準備 17 ページを参照してください。

ダイヤモンドドリルビットは、ダイヤモンド切片を備えた中空ドリルです。

本製品は組み込みコネクティビティを搭載しています。組み込みコネクティビティ 9 ページを参照してください。

製品の概要

(図 1)

1. ドリルスピンドル
2. ギアボックス
3. 吸気口
4. 水平動作のアルコール水準器
5. コントロールパネル。参照：コントロールパネルの機能 14 ページ
6. ON/OFF ボタン
7. ロックオンボタン
8. パワートリガー
9. ハンドル
10. 空気吹き出し口
11. 垂直動作のアルコール水準器
12. バッテリーホルダー
13. ギアセレクト
14. 集塵機または集塵機の接続
15. 補助ハンドル
16. ストレーナ
17. 集塵機コネクタ
18. 水コネクタ
19. Gardena® カップリング
20. アダプター
21. 充電状態インジケータ
22. 警告インジケータ
23. バッテリー充電器 (アクセサリ)

用途

本製品は、コンクリート、岩石、アスファルト、石材の穿孔に使用します。他の用途には使用しないでください。

本製品は、経験豊富な作業者が産業用の操作で使用します。

24. 警告インジケータ
25. ボタン、バッテリーの状態
26. バッテリーステータス
27. バッテリー (アクセサリ)
28. バッテリーリリースボタン
29. レンチ
30. 取扱説明書

製品に表記されるシンボルマーク

- (図 2) 警告! 本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。
- (図 3) 本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、指示内容をよく理解してください。
- (図 4) 必ず認可された身体保護具を着用してください。使用者の身体保護具 13 ページを参照してください。
- (図 5) この製品は EC 指令適合製品です。
- (図 6) **環境マーク** 本製品や本製品のパッケージは、一般廃棄物ではありません。電気・電

子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。

(図 7) 本製品が Bluetooth® ワイヤレステクノロジーに対応していることを示します。Bluetooth® マークは製品名のラベルに表示されます。Bluetooth® ワイヤレス技術 16 ページを参照してください。

(図 8) ボルト。

(図 9) 直流。

(図 10) 無負荷速度

(図 11) 本製品はオーストラリアおよびニュージーランドの電磁環境適合性に関する指令に適合した製品です。

(図 12) 中国 RoHS 環境保護使用期限 (EUPF) シンボル

(図 16) 天井の穿孔時に、水が本製品に侵入しないように注意してください。適切な集水器を使用してください。

注記： 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

バッテリーやバッテリー充電器のシンボルマーク

(図 17) 電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。(ヨーロッパにのみ適用)

(図 13) 安全装置付き変圧器。

(図 14) バッテリー充電器は屋内でのみ使用、保管してください。

(図 15) 二重絶縁。

組み込みコネクティビティ

Husqvarna Fleet Services™ は、組み込みのセンサーまたは後付けで取り付けられたセンサーを介して接続されているすべての製品の概要を、複数の機体を管理するプロフェッショナルに提供するクラウド型資産管理ソリューションです。ゲートウェイまたはスマートフォンの位置を使用して、接続されている製品の位置を特定することができます。センサーは、稼働時間、整備間隔などのデータを記録します。クラウド型資産管理ソリューション Husqvarna Fleet Services™ の詳細については、Husqvarna Fleet Services または <https://apps.apple.com/se/app/husqvarna-fleet-services/id1334672726> から iOS または Android アプリ <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.husqvarna.hfsmobile&hl=en> をダウンロードしてください。詳しくは HUSQVARNA 担当者までお問い合わせください。

本製品の一部の機種では、Husqvarna Fleet Services™ を備えた内蔵の Bluetooth Low Energy (BLE) センサーを介して接続します。使用方法については、*組み込みの Fleet 接続の使用 16 ページ*を参照してください。BLE テクノロジーの無線スペクトラムについては詳しくは、*組み込みコネクティビティ 24 ページ*を参照してください。

製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： このパワーツールに付属している安全に関する警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で動作する(コード付)パワーツールまたはバッテリー駆動(コードレス)のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを動作させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。アダプタプラグをアースの付いた(接地された)パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型と同じコンセントを使用すれば、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。
- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が浸入すると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合は、電源を保護するために漏電遮断器(RCD)を使用してください。RCDは感電の危険を低減します。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている

状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる場合があります。

- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止してください。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを手に取って運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- パワーツールの調整、アクセサリの変更、またはパワーツールの保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください(着脱可能な場合)。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールとアクセサリをメンテナンスします。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故

は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。

- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いである切削工具は、バンドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすくと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用すると、火災を起こす恐れがあります。
- 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパーリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。もし万が一誤って触れてしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。
- 故障した、または改造されたバッテリーパックやツールは使用しないでください。故障した、または改造されたバッテリーは、予測不可能な挙動を起こし、発火や破裂、障害の原因となる可能性があります。
- バッテリーパックやツールを火や高温にさらさないでください。火または 130°C (265°F) 以上の温度環境にさらすと爆発する恐れがあります。
- 充電の手順にすべて従い、指示された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。充電を不適切に行ったり、指定された範囲から外れた温度環境で行ったりした場合、バッテリーの損傷や火災発生危険の増加につながる可能性があります。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。

- 損傷したバッテリーパックを決して修理しようとししないでください。バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス代理店しか行えません。

ドリルに関する安全上の警告

操作のための安全注意事項

- 補助ハンドルを使用してください。制御がきかなくなると負傷する可能性があります。
- 操作時にカuttingアクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある場合は、絶縁グリップ面を掴んでパワーツールを保持してください。「通電」している配線にカuttingアクセサリが接触すると、パワーツールの露出した金属部分が「通電」状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- はしごや足場で手持ち式ドリルを使用しないでください。

長いドリルビットを使用する場合の安全注意事項

- ドリルビットの最大速度を超えて使用することは絶対にやめてください。速度が高くなるほど、施工対象物に接触せずに回転した場合にビットが曲がりやすくなり、負傷するおそれがあります。
- ドリルを始動する際は、常に低速で、施工対象物にビットの先端を接触させてください。速度が高くなるほど、施工対象物に接触せずに回転した場合にビットが曲がりやすくなり、負傷するおそれがあります。
- 力は必ずビットの直線方向に向け、過剰な力を掛けないようにしてください。ビットが曲がると破損する、または制御を失う可能性があり、負傷の原因となります。

ダイヤモンドドリルに関する安全上の警告

- 水の使用が必要な穿孔を行う場合は、水を作業エリアから排出するルートを確認するか、液体回収装置を使用してください。このような予防措置により、作業エリアを乾燥した状態に保ち、感電の危険性を低減できます。
- 隠れた配線や本機のロープにカuttingアクセサリが触れる可能性のある作業を実施する際には、絶縁した保持面でパワーツールを操作してください。通電している配線にカuttingアクセサリが接触すると、パワーツールの露出している金属部分が通電状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- ダイヤモンド穿孔の際は、イヤマフを装着してください。騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
- ビットが引っかかった場合は、下方向の圧力をかけるのをやめ、ツールを停止します。ビットの引っかかりの原因を調査して、取り除くための措置をとってください。
- 施工対象物内でダイヤモンドドリルを再始動する場合は、始動前にビットが自由に回転することを確認

してください。ビットが引っかかっている場合は、ビットが始動しない、ツールが過負荷状態になる、またはダイヤモンドドリルが切削物から外れる原因となることがあります。

- ドリルスタンドをアンカーと留め具で切削物に固定する場合は、使用する固定具により、使用中に本機を保持し、動かないようにできることを確認してください。切削物が弱い、または多孔質である場合、アンカーが抜けて、ドリルスタンドが切削物から外れてしまう可能性があります。
- パキュームパッドを使用してドリルスタンドを施工対象物に固定する場合は、パッドを滑らかで清潔な、穴のない表面に取り付けます。タイルや複合被膜などの積層面には固定しないでください。施工対象物が滑らかでない、平らでない、またはしっかりと固定されていない場合は、パッドが施工対象物から外れる可能性があります。
- 掘削前および掘削中は十分な真空状態にあることを確認します。真空状態が不十分な場合、パッドが施工対象物から外れる可能性があります。
- 下方向に穿孔する場合は除き、パキュームパッドのみの固定で本機を使用しないでください。真空状態が失われると、パッドは施工対象物から外れます。
- 壁や天井を貫通する穿孔を行う場合は、壁や天井の反対側でも人員と作業エリアを保護するようにしてください。ビットが穴を通り抜けて飛び出たり、コアが反対側に落下したりする可能性があります。
- 頭上で穿孔する場合は、必ず取扱説明書で指示されている液体回収装置を使用してください。ツールに水が流れ込まないようにしてください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の操作中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を操作しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を操作させないでください。
- 許可された人のみが本製品を操作してください。
- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。

- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 本製品は清潔に保つてください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。

バッテリーの安全



警告： 破損したバッテリーは爆発して、人の負傷につながります。バッテリーが変形または破損している場合は、認証を受けた HUSQVARNA サービス代理店にお問い合わせください。



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーが爆発して、やけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や衣服、本製品に液体が触れないようにしてください。液体が人体に触れた場合は、触れた箇所を大量の水で洗い流して、医療機関に相談してください。
- バッテリーの近くでは、保護メガネを着用してください。目に液体が入った場合、目をこすらずに水で15分以上洗浄してください。医師にご相談ください。
- バッテリーは子供が近づけない場所に保管してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。バッテリーが正しく取り付けられていないと、バッテリーが短絡する原因になります。
- バッテリーは、周囲の温度が -10°C ~ 40°C の場合にのみ使用してください。

バッテリー充電器の安全性



警告： 警告および指示はすべてお読みください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。

- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。HUSQVARNA 交換用バッテリー BLi を充電するときは、HUSQVARNA QC 充電器のみを使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外でバッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。
- バッテリー充電器は、温度が 5~40 °C (41~104 °F) の場所だけで使用してください。充電器は、通気がよく、埃がない、乾燥した環境で使用してください。
- バッテリー充電器のアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物へ接触させないでください。
- 充電可能なバッテリーを本バッテリー充電器で充電したり、そうしたバッテリーを本機で使用しないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。
- 本製品が正常に動作しない場合は、モーターを停止してください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- モーターの作動中は、ドリルビットとの距離を保ってください。
- 本製品から離れるときは、必ずバッテリーパックを取り外してください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 本製品に異常な振動やノイズレベルがある場合は、すぐに本製品を停止してバッテリーパックを取り外します。製品に損傷がないか点検します。不均一な振動は、通常、損傷の兆候です。損傷部を修復するか、販売店に修理を依頼してください。
- 認可されたアクセサリを必ずお使いください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

ノイズの安全性



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 高いレベルの騒音に長時間さらされると、騒音が原因で難聴になる可能性があります。
- 騒音レベルを最小限に抑えるには、取扱説明書の記載に従って本製品をメンテナンスおよび操作してください。
- 本製品を操作するときは、認可されたイヤマフを使用してください。
- イヤマフを着用している間、警告信号や声に気を付けてください。作業エリアの騒音レベルのためにイヤマフが必要な場合を除き、本製品を停止したときはイヤマフを取り外してください。

使用者の身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、適切な身体保護具を使用してください。身体保護具を使用しても、負傷の危険性はなくなりません。身体保護具を使用すると、事故が発生した場合に負傷の程度が軽減されます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 本製品を操作するときは、認可された防護メガネを使用してください。
- ゆったりとした服や重い服、その他作業に適さない衣服は着用しないでください。自由に動ける衣類を着用してください。
- しっかりと握ることができる、認可された保護手袋を使用してください。
- ゴム製の保護手袋を着用して、湿ったコンクリートによる皮膚炎を防止してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- 使用前に、本製品の制御と正しい動作を確認してください。
- 霧、雨、強風、極寒、その他の悪天候下で本製品を使用しないでください。悪天候のため、滑りやすい場所など危険な状態が発生する可能性があります。
- 製品の安全な操作を妨げる可能性がある人、物、状況に注意してください。
- 緊急時にモーターをいつでもすばやく停止できるようにしておいてください。
- 配管や電気ケーブルが、穿孔箇所を通っていないことを確認してください。

- 本製品を操作するときは必ず、認証されたイヤマフを使用してください。長時間の騒音によって聴力が低下するおそれがあります。
- 本製品は、有害な化学物質を含んだ粉塵や煙霧を発生させます。認可された呼吸保護マスクを使用してください。
- つま先部がスチール製で、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 救急用具が近くにあることを確認してください。
- 本製品を操作するときに、火花が生じる場合があります。消火器が近くにあることを確認してください。

本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。お持ちの製品が点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。
- 保護プレートや保護カバー、安全スイッチ、その他の保護装置が取り付けられていない、または故障しているときは、本製品を使用しないでください。

モーター過負荷保護

モーター過負荷保護は、モーターの負荷が高すぎる場合、またはドリルビットが自由に動かない場合に作動します。

モーター過負荷保護が作動すると、モーターからの出力が低下し、短い間隔で数秒間上昇します。その後、負荷を低減しなければ、モーターは停止します。モーター過負荷保護のリセット方法 19 ページを参照してください。

コントロールパネルの機能

この取扱説明書では、本製品の制御パネルの機能について説明します。コントロールパネルは、本製品の重要な機能と設定の操作を行います。警告の解決方法については、ユーザーインターフェイスのトラブルシューティング 22 ページを参照してください。

(図 18)

1. ON/OFF ボタン。
2. E ギアボタン。E ギア機能の使用 19 ページを参照してください。
3. バッテリーステータスインジケータ
4. Bluetooth®。Bluetooth® ワイヤレス技術 16 ページを参照してください。
5. E ギア 1 が作動
6. E ギア 2 が作動
7. 過負荷インジケータ
8. 警告インジケータ。トラブルシューティング 21 ページを参照してください。

自動停止機能

本製品には自動停止機能が搭載されており、3 分以上使用しないと停止します。

パワートリガー

パワートリガーは、ドリルモーターの始動および停止に使用します。

(図 19)

パワートリガーの点検

1. 本製品を始動します。本製品の始動方法 18 ページを参照してください。
2. パワートリガーを押して、ドリル操作を始めます。(図 19)
3. パワートリガーを放して、ドリル操作を停止します。(図 20)

フリクションクラッチ



警告： 本製品はキックバックを引き起こす可能性があります。操作性を向上させるため、本製品は両手で持ちます。キックバックは突然発生し、危険な場合があります。本製品が作業者の方向に投げ出され、負荷を引き起こすおそれがあります。



注意： クラッチの解除時間は 3~4 秒以下にしてください。そうしないと、摩耗と加熱が急速に進行します。

フリクションクラッチは製品のギアボックスに組み込まれています。これにより、運転中にドリルビットが停止した場合でも、製品の損傷を防ぐことができます。負荷が高すぎると、フリクションクラッチが解除されてドリルスピンドルが停止しますが、モーターは数秒間オンのままになります。負荷が減少し、運転を続行できる場合は、フリクションクラッチが再び噛み合います。ドリルビットが素材に挟まって完全に停止した場合は、フリクションクラッチにより、モーターが直ちに停止します。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。

強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。

- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

いつも常識のある取り扱いを



警告： いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本製品の設計に変更を加えないでください。常に、純正のスペアパーツを使用してください。承認を受けていない改造や付属品の使用は、使用者や周囲の人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。



警告： 材料の切断、粉砕、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工する材料の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。

本製品をご使用の際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

本製品の使用方法についてご質問があるときはお気軽に HUSQVARNA 担当者までご連絡ください。お持ちの製

品を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

HUSQVARNA 販売店に本製品の検査を定期的に依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

Husqvarna Construction Products は、継続的に製品の開発を行っています。HUSQVARNA は、設計と外観を事前の通告なく変更する権利を有しており、設計変更をその都度発表する義務は負いません。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

Bluetooth®



注意： HUSQVARNA によって明確に許可されていない変更をこの機器に加えた場合、この装置を操作するための FCC の承認が無効になることがあります。

注記： このデバイスは、FCC Rules Part 15 および Industry Canada licence-exempt RSS 規格に適合しています。動作には、次の 2 つの条件が適用されます。

- このデバイスは、有害な干渉を発生させません。
- このデバイスは、不適切な動作の原因となる干渉を含めた、あらゆる干渉を受け入れる必要があります。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

組立

はじめに



警告： 製品を組み立てる前に、安全の章をよく読んでください。



警告： 組み立て中に誤って始動しないようにするために、本製品からバッテリーを取り外します。

本製品をドリルスタンドに取り付ける方法



注意： ドリルスタンドの取扱説明書をよくお読みください。

- 本製品をドリルスタンドに取り付けるには、ドリルスタンドの取扱説明書を参照してください。
- 必ず HUSQVARNA の認定済みドリルスタンドと組み合わせて使用してください。対応するドリルスタンド 24 ページを参照してください。

Operation (動作)

はじめに



警告： 本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

本製品を操作する前の作業

1. この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
2. 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンスのスケジュール **19** ページを参照してください。
3. ハンドルにオイルが付着していないか確認します。
4. 作業エリアが清潔で明るいことを確認します。
5. 身体保護具を使用してください。使用者の**身体保護具 13** ページを参照してください。
6. 製品が正しく設置されていることを確認します。ドリルビットを正しく取り付けする必要があります。
7. 本製品を手持ち式で使用する場合のみ、補助ハンドルを取り付けて完全に締め付けます。**補助ハンドルの使用 17** ページを参照してください。
8. 乾式穿孔作業を行う場合は、集塵機を使用します。**乾式穿孔時の本製品の準備 17** ページを参照してください。
9. 湿式穿孔作業を行う場合は、水システムを使用します。水システムに損傷がないことを確認します。**湿式穿孔時の本製品の準備 17** ページを参照してください。
10. 機能チェックを実行します。**製品操作前の機能チェック 16** ページを参照してください。

製品操作前の機能チェック

1. ギアセレクト (A) を点検して、正常に作動することおよび損傷がないことを確認します。**本製品の始動方法 18** ページを参照してください。
2. コントロールパネル (B) を点検し、正しく動作するかを確認します。**コントロールパネルの機能 14** ページを参照してください。
3. パワートリガー (C) を点検して、正常に作動することおよび損傷がないことを確認します。**パワートリガーの点検 14** ページを参照してください。
4. バッテリー (D) を充電して、本製品に正しく取り付けられていることを確認します。**本製品の始動方法 18** ページを参照してください。
5. すべての部品が正しく取り付けられており、損傷や不足がないことを確認します。
6. パワートリガーを放すとドリルビットが停止することを確認します。(図 21)

Bluetooth® ワイヤレス技術

内蔵 Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを搭載した製品は、モバイルデバイスに接続でき、HUSQVARNA 接続で追加機能を使用できます。

モバイルデバイスを製品に接続すると、Bluetooth® ワイヤレス技術のマークが表示されます。

(図 7)

組み込みの Fleet 接続の使用

注記： このセクションは、組み込みコネクティブイが搭載された製品のみを対象とします。

注記： Bluetooth® 機能による無線伝送は、バッテリーに初めて接続する際に有効となり、その後も有効な状態が保たれます。

1. iOS または Android 向けの Husqvarna Fleet Services アプリをダウンロードします。
2. 詳細については、Husqvarna Fleet Services の Web サイト <https://fleetservices.husqvarna.com> を参照してください。

バッテリー充電器を接続するには

1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器の LED が一度緑色で点滅します。

注記： バッテリーの温度が 50 °C (122 °F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50 °C (122 °F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

バッテリーとバッテリー充電器を接続するには

注記： 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30 % しか充電されていません。

1. バッテリーが濡れていないことを確認してください。
2. バッテリーをバッテリー充電器に取り付けます。(図 22)
3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。(図 23)

4. バッテリーの LED がすべて点灯したら、フル充電されています。(図 24)
5. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
6. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

注記： 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

補助ハンドルの使用

(図 25)

1. ハンドルを外すには時計方向に回します。
2. スピンドルシャフトに沿って適切な作業位置までハンドルを回します。
3. ハンドルを時計方向に回してロックします。しっかりと締め込みます。

手持ちでの本製品の使用



警告： 本製品ははしごの上で操作しないでください。ドリルビットがブロックされると、落下事故の危険性が高くなります。

(図 26)

1. 手持ちのドリル操作では、必ず径 75 mm 以下のドリルビットを使ってください。

動作	ドリルビット径 (mm)
手持ち式	25-75
ドリルスタンド	25-100



警告： ドリルビットがブロックされると、反動が発生します。ドリルビットの径が大きいかほど、反動が大きくなります。

2. 本製品を操作する前に、補助ハンドルを所定位置にしっかりとロックしてください。補助ハンドルの使用 17 ページを参照してください。

乾式穿孔時の本製品の準備



警告： 穿孔時に発生する粉塵を吸い込むと負傷の原因になります。適切な呼吸保護具を使用してください。



警告： 家庭用の掃除機は使用しないでください。有害な粉塵には指定された集塵機のみ使用できます。最小要件については集塵機 24 ページを参照してください。

1. 本製品の取り付けスレッドに集塵機コネクターを取り付けます。
2. 集塵機を集塵機コネクターに取り付けます。(図 27)
3. 集塵機を始動します。

湿式穿孔時の本製品の準備



注意： 最大水圧が高すぎないことを確認します。主要諸元 22 ページを参照してください。



注意： 泥による水システムの詰まりを防ぐため、必ずきれいな水を使用してください。



注意： 必ず認定された給水カップリングを使用してください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

1. 本製品の取り付けスレッドに水コネクターを取り付けます。(図 28)
2. Gardena® のオスカップリングを見ずコネクターの水バルブに接続します。(図 29)
3. 水システムを開き、バルブで水の流れを調整します。ドリル穴からすべての廃棄物が排出されるように水圧を設定します。(図 30)

天井穿孔時の本製品の準備



警告： 天井穿孔中は、常にシールドディスクとラバーワッシャーを取り付けたスラリールーリングを使用してください。本製品に水が入ると、感電の危険性が高くなります。

1. スラリールーリングの上部を清掃します。グリースと汚れをすべて取り除く必要があります。
2. 両面粘着テープを貼るか、スラリールーリング (A) の上部開口部の周囲にスプレー式接着剤を使用します。カバー (B) としてシリングディスクを上部開口部に置きます。しっかりと取り付けます。(図 31)
3. ドリル上部のコアドリルの寸法を確認します。(図 32)
4. シーリングディスクにコアドリルの最小直径の穴を開けます。(図 33)
5. スラリールーリングをスラリールーリングの接続部に取り付けます。(図 34)
6. スラリールーリングをドリルスピンドル (C) に取り付けます。ドリルビットをドリルスピンドル (D) に取り付けます。(図 35)
7. スラリールーリングを始動します。
8. ドリルビットを天井まで持ち上げます。スラリールーリングを天井に取り付けます。(図 36)

モーターの温度を下げる方法

- モーターの温度を下げるには、負荷のない状態で本製品を2分間運転してください。

ギアの変更方法



注意：必ずモーターが減速または停止した状態でギアを変更してください。ギア変更の際は、負荷をかけないでください。

- 必ずドリルビットの直径に適した速度を用いてください。製品の銘板または **主要諸元 22** ページを参照してください。
- ギアセクタを回してギアを変更します。(図 37)

本製品の始動方法



警告：ドリルビットがスムーズに回転するかを確認してください。パワートリガーを押すと、回転が開始します。

- バッテリーをバッテリーホルダーに取り付けます。(図 38)



注意：バッテリーがバッテリーホルダーにしっかりと取り付けられていることを確認してください。バッテリーがバッテリーホルダーにスムーズに入らない場合は、バッテリーの位置が正しくありません。

- カチッと音がするまで、バッテリーの下部を押します。(図 39)
- 緑色の LED ランプが点灯するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。(図 40)
- 運転速度を設定するには、ドリルスピンドルを回しながら同時にギアセクタを動かします。ギアセクタを作業に適した正しい位置に設定します。(図 37)
- 水システムが接続されていて、湿式穿孔作業に開いていることを確認します。湿式穿孔時の本製品の準備 17 ページを参照してください。集塵機を接続して、乾式穿孔作業を開始します。乾式穿孔時の本製品の準備 17 ページを参照してください。(図 41)
- パワートリガーを長押しします。(図 19)

本製品の操作



警告：ドリルビットを穴から抜き取る際、ドリルビット内にコンクリート片が残っていると、深刻な事故が発生する場合があります。



注意：ドリルビットに何も当たっていないことを確認してください。



注意：必要以上に負荷をかけないでください。運転速度が低下し、モーターに過負荷が発生する原因となります。

- 本製品を始動します。本製品の始動方法 18 ページを参照してください。
- パワートリガーを押してドリルビットを開始し、パワートリガーを放してドリルビットを停止します。
- ドリルビットが表面に接触する前に、モーターの速度を最大出力回転数まで上昇させます。
- 鉄補強材にドリルで穴を開ける場合は、高い初期圧力と低いギアを使用します。
- 最初は非常に小さい圧力をかけて、ドリルビットを正しい位置に保持します。
- 湿式穿孔作業の場合は、水によってドリル穴から廃棄物がすべて排出されていることを確認してください。必要に応じて水圧を調整します。
- 乾式穿孔作業の場合は、集塵機によってすべての粉塵が回収されていることを確認してください。
- 本製品を停止します。本製品の停止方法 19 ページを参照してください。

ドリルスタンドでの本製品の使用



注意：ドリルスタンドの取扱説明書をよく読み、内容をしっかりと把握してください。

注記：組み立て手順については、ドリルスタンドの取扱説明書を参照してください。

- 本製品をドリルスタンドで使用する場合は、補助ハンドルを取り外します。
- ドリル操作をはっきり視認するために、作業者は本製品の横に立ちます。(図 42)

注記：ドリルスタンドの下に立たないでください。

- 本製品を始動します。本製品の始動方法 18 ページを参照してください。
- パワートリガーを押してドリルビットを始動します。パワートリガーが押されたときにロックオンをアクティブにできます。
- キャリッジのロックを解除する前に、フィードハンドルを持ちます。
- フィードレバーのハンドルを使用して、ドリルを移動します。
- ドリルビットが表面に接触する前に、モーターの速度を最大出力回転数まで上昇させます。

- 鉄補強材にドリルで穴を開ける場合は、高い初期圧力と低いギアを使用します。
- 最初は非常に小さい圧力をかけて、ドリルビットを正しい位置に保持します。
- 湿式穿孔作業の場合は、水によってドリル穴から廃棄物がすべて排出されていることを確認してください。必要に応じて水圧を調整します。
- 乾式穿孔作業の場合は、集塵機によってすべての粉塵が回収されていることを確認してください。
- パワートリガーをもう一度押して、ロックオンを解除します。
- 本製品を停止します。本製品の停止方法 19 ページを参照してください。

E ギア機能の使用

E ギア機能は、2 つの電子ギアでモーター速度を制御するために使用します。E ギアの選択とメカニカルギアを組み合わせて使用します。

- E ギアボタンを押して、ギアを変更します。(図 43)
- メカニカルギア (B) と電子ギア (C) の正しい組み合わせを選択します。ドリルビット (A) の径を参照してください。(図 44)

本製品の停止方法

- 緑の LED ランプが消灯するまで ON/OFF ボタンを押し続けます。(図 40)
- バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーをバッテリーホルダーから取り外します。(図 45)

モーター過負荷保護のリセット方法

- 本製品を停止します。本製品の停止方法 19 ページを参照してください。
- ドリルビットから詰まりを取り除き、ドリルビットが自由に動くことを確認します。

- 本製品を始動します。本製品の始動方法 18 ページを参照してください。

ドリルビットの交換



警告： 本製品でドリルビットを交換する前に必ずバッテリーを外してください。



警告： 保護グローブを着用してください。本製品が冷えてからドリルビットを取り外します。使用后、ドリルビットとその周囲は非常に高温になっています。



警告： 必ずお使いの製品用に認定されたダイヤモンドドリルビットを使用してください。詳細情報は、HUSQVARNA 販売店までお問い合わせください。

- 新品のドリルビット、所定のレンチ 2 本、耐水グリースを用意してください。
- レンチを使用してスピンドル軸をロックします。
- ドリルビットを時計回りに回して取り外します。(図 46)



注意： ドリルビットを取り外す際に本製品を叩かないでください。ギアボックスを損傷する危険があります。

- スピンドル軸のネジ山を耐水グリースで潤滑します。
- ドリルビットを反時計方向に回して取り付けます。しっかりと締め込みます。(図 47)

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

メンテナンスのスケジュール

* = 作業者が行う通常のメンテナンス。この取扱説明書には説明がありません。

X = この取扱説明書に説明があります。

O = HUSQVARNA 販売店にご相談ください。

メンテナンスコスト	使用前毎 回	使用后毎 回	毎日	最初の 100 時間 経過後	300 時間 ごと
可動部品が正しく機能し、自由に動くことを確認します。	*				
カuttingツールが鋭利で清潔な状態であることを確認します。	*				
キーパッドが正しく機能し、損傷がないことを点検します。	X				
ハンドルと保持面が乾燥していて、清潔な状態であり、オイルやグリースが付着していないことを確認します。	*	*			
本製品が清潔であることを確認します。	X	X			
本製品の吸気口を清掃します。	X	X			
シャフトシールに損傷/水漏れがないか点検します。		X			
ナットとネジが確実に締められていることを確認します。			*		
パワートリガーが正常に機能することを確認します。			X		
ギアオイルを交換します。				O	
バッテリーと本製品の接続を確認します。バッテリーとバッテリー充電器の接続を確認します。				X	X
製品とバッテリー冷却スロットに圧縮空気を慎重に吹き付けます。					*

コントロールパネルの点検

1. 緑色の LED ランプが点灯するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。コントロールパネルの機能 14 ページを参照してください。
2. ディスプレイの LED が消灯するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。

バッテリーとバッテリーホルダーの点検方法

1. バッテリーとバッテリーホルダーを柔らかいブラシで掃除します。
2. 冷却スロットとバッテリーコネクタを掃除します。(図 48)
3. バッテリーに損傷がないか、また、ヒビ割れなどの欠陥がないかどうかを点検します。(図 49)

バッテリー充電器を点検するには

1. バッテリー充電器および電源ケーブルが破損していないことを確認してください。ヒビ割れやその他の欠陥がないか調べます。(図 50)

冷却システムの清掃方法

冷却システムにより、モーターの温度が低く保たれます。冷却システムには、吸気口、モーターのファン、および空気吹き出し口が含まれます。

1. 必要に応じて、ブラシを使用して週に 1 回以上の頻度で冷却システムを清掃してください。(図 51)
2. 冷却システムに汚れや詰まりがないことを確認してください。



注意: 冷却システムに汚れや詰まりがあると、製品が過熱する原因になります。本製品が損傷します。

ダイヤモンドドリルビットのメンテナンス方法

- ダイヤモンドツールの切片が鋭利であることを確認します。鈍くなったダイヤモンド切片は、SiC 研磨石を使用して研磨します。
- ドリルビットに振動がないことを確認します。ドリルビットに振動があると、ダイヤモンド切片が緩むことがあります。
- ダイヤモンド切片がドリルビットチューブの内径および外径よりも十分大きいことを確認します。

- ドリルビットのねじ山を耐水グリスで潤滑します。これにより、ツールを緩めやすくなります。
- ドリルビットのダイヤモンド切片的芯振れが 1 mm 以下であることを確認します。

- HUSQVARNA 認定サービス代理店にギアオイルの交換を依頼してください。

給水接続部の点検方法



注意： ギアオイルの漏れがある場合は、製品を停止し、認定サービス代理店にご連絡ください。ギアオイルのレベルが十分でない、ギアが損傷します。



注意： 給水接続リングから水が漏れている場合は、直ちにシャフトシールを交換してください。

- HUSQVARNA 認定サービス代理店に給水接続部の修理を依頼してください。

トラブルシューティング

本製品のトラブルシューティング

この取扱説明書内に問題の解決法が見つからない場合は、最寄りの HUSQVARNA 販売店にお問い合わせください。

問題	直ちに行う作業	考えられる原因	解決策
パワートリガーを押しても、モーターが始動しない。	フロントトリガーを解放します。	バッテリーに不具合が生じています。	バッテリーを点検します。
製品が停止する。		ドリルビットが引っかかっています。	レンチを使用して、ドリルビットを左右に回します。ドリル穴から製品を慎重に抜き取ります。
ドリルビットの速度が低下して停止する。		負荷が高すぎて、モーターが過負荷になっています。	ドリルビットがドリル穴の中で容易に回転できることを確認します。
運転中に不要な素材が穴の周囲に集まっている。		ダイヤモンド切片が鈍くなっています。	SiC 研磨石でダイヤモンド切片を研磨します。
ドリルビットのダイヤモンド切片が結合部から引き出されている。		水圧が低すぎます。	水圧を上げます。湿式穿孔時の本製品の準備 17 ページを参照してください。
ギアオイルが漏れている。		運転中の製品の振動が大きすぎます。	製品の運転時に、適切な負荷をかけてください。
給水接続リングの穴から水が漏れている。		シーリングが摩耗しているため、交換する必要があります。	HUSQVARNA サービスセンターに相談してください。
製品がスムーズに動作しない。		シャフトシールに不具合があります。	HUSQVARNA サービスセンターに相談してください。必ず清潔な水を使用してください。
	負荷を減らします。	負荷が高すぎて、モーターが過負荷になっています。	穿孔時の負荷を抑えます。

ユーザーインターフェイスのトラブルシューティング

LED 画面	想定される不具合	解決方法
警告インジケータが点滅。	温度の逸脱。	本製品を冷却してください。
	過負荷。ドリルビットが動かない。	ドリルビットを解放します。
	パワートリガーと ON/OFF ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを放してから、ON/OFF ボタンを押します。
緑色の LED が点滅する。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
警告インジケータが点灯。	サービスが必要です。	販売店にお問い合わせください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を送送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥した霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生する可能性のある場所に本製品を保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは温度が 5~25°C (41~77°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5~45°C (41~113°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30~50 % にしてください。

- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 本製品の搬送用ボックスを使用して搬送中および保管中にはバッテリーを取り外します。
- 搬送中は製品をしっかりと固定してください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。

(図 17)

注記： マークは、製品または製品の容器に表示されています。

主要諸元

主要諸元

モーター

型式	BLDC (ブラシレス) 36 V	
E ギアモードの機能	2 ギア	
ドリルビット		
対コンクリートのドリル最大径、mm/インチ	100/4	
対コンクリートのドリル最小径、mm/インチ	25/1	
重量、kg/lb (バッテリーなし)	4.9/10.8	
水冷		
ウォーターカップリング	Gardena® オフ	
最大水圧、バー	3	
ツール接続部		
スピンドルスレッド	A ロッド/CRI 1/4" - 7 UNC 外部、G 1/2" 内部	
作動データ	メカニカルギア 1	メカニカルギア 2
スピードスピンドル、無負荷 E ギア 1、r/min	770	2400
スピードスピンドル、無負荷 E ギア 2、r/min	1400	4450
対コンクリートのドリル直径、mm/インチ	50~100/2~4	15~50/1/2~2
粉塵とスラリー		
スラリーリングを使用する際ドリルビット直径、mm/インチ	25~100/1~4	

音量レベル



警告： 公称振動合成値は標準試験法に則って測定されており、ツールを比較するために使用できます。公称振動合成値は振動暴露の予備評価にも使用できます。



警告： パワーツールの使用で発生する実際の振動は、公称合成振動値と異なり、ツールの使用方法に依存します。また、実際の使用条件での曝露の推定に基づいて作業者を保護するための安全対策を特定する必要があります (作業のすべての部分を考慮)。

騒音排出¹	
音圧レベル、測定 dB (A)	86
音響レベル、 L_{WA} dB (A)	97
コンクリート穿孔時の振動レベル、$a_{h,DD}^2$	
メインハンドル、 m/s^2	2.76
補助ハンドル、 m/s^2	1.90

¹ 騒音排出は、EN 62841-2-1 に則って測定されています。

- A 加重音圧レベル K_{pA} の不確かさは 5 dB (A) です。
- A 加重音響パワーレベル K_{pA} の不確かさは 5 dB (A) です。

² 振動レベルは EN 62841-2-1 に準拠。報告データによれば、振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、 $1,5 m/s^2$

組み込みコネクティビティ

注記： このセクションは、組み込みコネクティビティが搭載された製品のみを対象とします。

BLE テクノロジー無線スペクトラム	
ツールの周波数帯、GHz	2.402~2.480
送信最大無線周波電力、dBm/mW	4/2.5

アクセサリ

対応するドリルスタンド

本製品は、次の HUSQVARNA ドリルスタンドに対応しています。

- 最大 100 mm までの直径のドリルビットには DS 150 が推奨されます。

集塵機

推奨集塵機 ³	
最小風量、m ³ /h /CFM	400/236
最小空気圧、kPa/psi	22/3.6
最小揚水、m/インチ	2.3/90
集塵機アタッチメント、mm/インチ	50/2

認可されたバッテリー

バッテリー	BLI200	BLI300
型式	リチウムイオン	リチウムイオン
バッテリー容量 (Ah)	5.2	9.4
公称電圧 (V)	36	36
質量、kg/ポンド	1.3 / 2.9	1.9 / 4.2

認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC330	QC500
主電源電圧 (V)	100~240	100~240

³ 集塵機の主要諸元は、異なる集塵機の差や経年変化後の実際の能力を示すものではありません。HUSQVARNA 製品の客観的なデータについては、こちらを参照してください www.husqvarnacp.com

バッテリー充電器	QC330	QC500
周波数 (Hz)	50/60	50/60
電力 (W)	330	500

本製品の推奨ドリルビット

- Husqvarna ELITE-DRILL
- Husqvarna VARI-DRILL

本製品でのドリル操作を最適化するために、次のドリルビットを推奨します。

サービス

認定サービスセンター

最寄りの Husqvarna Construction Products 認定サービスセンターは、Web サイト www.husqvarnacp.com で検索していただけます。

適合宣言

EU 適合宣言

ハスクバーナ社(Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号：+46-36-146500 は、単独責任のもとで、以下の製品の適合を宣言します。

名称	手持ち式／搬送可能ダイヤモンドコアドリル
ブランド	HUSQVARNA
タイプ／モデル	DM 540i
ID	2021 年以降の製造番号

が以下の EU 指令および規制を完全に順守し、

指令／規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/53/EU	「無線機器に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

以下の統一された規格および／または技術仕様が適用されていることを当社単独の責任で宣言します。

EN ISO 12100:2010、EN 62841-1:2014、EN 62841-2-1:2018/A11:2019、EN 62841-3-6:2014+A11:2017、EN 55014-1:2017、EN 55014-2:2015、EN 61000-3-2:2014、EN 61000-3-3:2013、ETSI EN 300 328 V2.1.1、ETSI EN 301 489-1 V2.2.0、ETSI EN 301 489-17 V3.2.0、EN IEC 63000:2018

Partille, 2021-04-28



Erik Silfverberg

コンクリート切断および穿孔設備研究開発責任者

Husqvarna AB, Construction Division

正式代表兼技術文書担当



登録商標

Bluetooth[®] マークとロゴは、*Bluetooth SIG, inc.* が所有する登録商標です。当該マークの使用について、HUSQVARNA は、ライセンスの許諾を受けています。

목차

서문.....	28	운송, 보관 및 폐기.....	41
안전성.....	29	기술 정보.....	41
조립.....	35	액세서리.....	43
작동.....	35	서비스.....	44
유지 보수.....	38	준수 선언문.....	45
고장 수리.....	40	등록 상표.....	46

서문

제품 설명

이 제품은 핸드헬드 배터리 드릴 모터입니다. 이 제품은 드릴 스탠드와 함께 사용할 수도 있습니다.

이 제품은 습식 및 건식 작동에 사용할 수 있습니다. *건식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36* 및 *습식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36*을(를) 참조하십시오.

다이아몬드 드릴 비트는 다이아몬드 세그먼트가 있는 중공 드릴입니다.

제품 개요

(그림 1)

1. 드릴 스펀들
2. 기어박스
3. 공기 흡입구
4. 수평 작동을 위한 수평계
5. 제어판 참조 *제어판의 기능 페이지의 33*
6. 켜기/끄기(On/Off) 버튼
7. 잠금 버튼
8. 파워 트리거
9. 핸들
10. 공기 출구
11. 수직 작동을 위한 수평계
12. 배터리 홀더
13. 기어 선택기
14. 배수 시스템 또는 집진기용 연결
15. 보조 핸들
16. 스트레이너
17. 집진기 커넥터
18. 급수 커넥터
19. Gardena® 커플링
20. 어댑터
21. 충전 상태 표시등
22. 경고 표시등
23. 배터리 충전기(부속품)
24. 경고 표시등
25. 버튼, 배터리 상태
26. 배터리 상태
27. 배터리(부속품)
28. 배터리 해제 버튼

이 제품에는 내장형 연결이 있습니다. *내장형 연결 페이지의 29*을(를) 참조하십시오.

고유 용도

이 제품은 콘크리트, 암석, 아스팔트 및 석재를 천공하는데 사용됩니다. 다른 모든 용도는 잘못된 것입니다.

이 제품은 경험이 있는 작업자가 산업용으로 사용됩니다.

29. 렌치

30. 사용자 설명서

제품의 기호

(그림 2) 경고! 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.

(그림 3) 본 제품을 사용하기 전에 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고, 반드시 지시사항을 이해하도록 하십시오.

(그림 4) 항상 인가된 개인안전장비를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지의 33*을(를) 참조하십시오.

(그림 5) 이 제품은 적용 가능한 모든 EC 지침 조항을 준수합니다.

(그림 6) **환경 마크** 제품 또는 제품의 패키지는 가장 용 폐기물이 아닙니다. 승인된 전기 및 전자 장비 폐기장에서 재활용하십시오.

(그림 7) 제품에 Bluetooth® 무선 기술 기능이 있는 경우 제품 이름 라벨에 Bluetooth® 기호가 표시됩니다. *Bluetooth® 무선 기술 페이지의 35*을(를) 참조하십시오.

(그림 8) 전압.

- (그림 9) 직류.
- (그림 10) 무부하 속도
- (그림 11) 본 제품은 적용 가능한 호주 및 뉴질랜드 자기 호환성 지침 조항을 준수합니다.
- (그림 12) 중국 RoHS 환경 친화적 사용 기간(EUFP) 기호.
- (그림 16) 천장에 구멍을 뚫을 때는 제품에 물이 스며들지 않게 해야 합니다. 적절한 물 수집기를 사용하십시오.

주: 제품에 대한 여러 기호/도안은 일부 시장의 특수 인증 요구사항을 나타냅니다.

배터리 및/또는 배터리 충전기의 기호

- (그림 17) 전기 및 전자 장비 재활용 처리장에서 이 제품을 재활용하십시오. (유럽에만 해당).
- (그림 13) 페일 세이프(Fail-safe) 변압기
- (그림 14) 배터리 충전기는 실내에서만 사용 및 보관하십시오.
- (그림 15) 이중 절연.

내장형 연결

Husqvarna Fleet Services™ 이(가) 제공하는 클라우드 자산 관리 솔루션은 장비 관리자에게 내장형 센서 또는 애

프터마켓 센서를 통해 연결된 모든 제품에 대한 개요를 제공합니다. 게이트웨이 또는 스마트폰의 위치는 연결된 제품의 위치를 나타내는 데 사용될 수 있습니다. 이 센서는 런타임, 서비스 주기 등과 같은 데이터를 기록합니다. 클라우드 자산 관리 솔루션인 Husqvarna Fleet Services™에 대한 자세한 내용은 Husqvarna Fleet Services 또는 <https://apps.apple.com/se/app/husqvarna-fleet-services/id1334672726>에서 iOS 또는 Android 앱 <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.husqvarna.hfsmobile&hl=en>(를) 다운로드하십시오. 자세한 내용은 HUSQVARNA 대리점에 문의하십시오.

이 제품의 일부 모델은 Husqvarna Fleet Services™ 기능을 사용하는 내장된 Bluetooth Low Energy (BLE) 센서를 통해 연결됩니다. 제품 사용 방법에 관한 질문은 [장비에 내장된 연결의 사용 방법 페이지의 35](#)(를) 참조하십시오. BLE 기술의 전파 스펙트럼에 대한 자세한 내용은 [내장형 연결 페이지의 43](#)(를) 참조하십시오.

제품 책임

제조물 책임법에 언급된 바와 같이, 당사는 다음과 같은 경우에 당사 제품이 초래한 손해에 대한 법적 책임이 없습니다.

- 제품이 올바르게 사용되지 않거나 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품에 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

안전성

안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



경고: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



주의: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

일반 전동 공구 안전 경고



경고: 이 전동 공구와 함께 제공된 모든 안전 경고, 지침, 그림 및 사양을 읽으십시오. 아래 나열된 지침을 따르지 않으면 전기 쇼크, 화재 및/또는 심각한 부상이 발생할 수 있습니다.

나중에도 참조할 수 있도록 모든 경고와 지침을 보관하십시오. 경고에 있는 "전동 공구"라는 용어는 주전원으로 작동하는(유선) 전동 공구 또는 배터리로 작동하는(무선) 전동 공구를 말합니다.

작업 영역의 안전

- 작업 영역을 깨끗하고 밝게 유지합니다. 어수선하거나 어두운 곳에서 사고가 발생합니다.
- 전동 공구를 가연성 액체나 가스 또는 먼지 등이 있는 폭발 가능한 지역에서 작동시키지 마십시오. 전동 공

구는 먼지나 증기에 접할 시킬 수 있는 불꽃을 발생시킵니다.

- **전동 공구를 조작할 때에는 아이들과 구경꾼들이 멀리 떨어지게 하십시오.** 방심할 경우 통제력을 잃을 수 있습니다.

전기적 안전

- **전동 공구 플러그는 소켓에 맞아야 합니다.** 플러그를 어떠한 경우에도 개조하지 마십시오. 집지시킨 전동 공구에 대해서는 어댑터 플러그를 사용하지 마십시오. 개조하지 않은 플러그 및 꼭 맞는 소켓을 사용하면 전기 감전의 위험을 줄일 수 있습니다.
- **파이프, 라디에이터, 전차레인지, 냉장고 등과 같이 접지된 표면에 신체를 접촉시키지 마십시오.** 접촉하는 경우에는 전기 감전 위험이 증대됩니다.
- **전동 공구를 비가 내리거나 젖어 있는 곳에 노출하지 마십시오.** 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- **코드를 무리하게 당기지 마십시오.** 절대로 코드를 당겨서 전동 공구를 운반하거나 끌어당기거나 플러그를 빼지 마십시오. 코드를 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리하십시오. 코드가 손상되거나 엇기는 경우 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- **전동 공구를 실외에서 작동하는 경우 실외용으로 적합한 연장 코드를 사용하십시오.** 실외용으로 적합한 코드를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- **어쩔 수 없이 습한 장소에서 전동 공구를 작동해야 하는 경우에는 누전 차단기(RCD)로 보호되는 전원 공급 장치를 사용하십시오.** 누전 차단기(RCD)를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.

개인 안전

- **전동 공구를 조작할 때에는 방심하지 말고 작업에 주의하며 상체에 어긋난 행동을 하지 마십시오.** 피곤하거나 약할, 알코올 또는 약품의 효과가 나타나는 동안에는 전동 공구를 사용하지 마십시오. 전동 공구를 조작하는 동안 한 순간의 방심이 심각한 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- **개인 보호 장구를 사용하십시오.** 항상 시각 보호 장구를 착용하십시오. 적절한 작업 조건을 위해 사용되는 먼지 차단 마스크, 미끄럼 방지 안전화, 안전모 또는 청각 보호 장구 등과 같은 안전장비는 부상의 위험을 줄여줍니다.
- **엔진에 실수로 시동이 걸리지 않도록 하십시오.** 공구에 전선 및 또는 배터리 팩을 연결하거나, 공구를 들어 올리거나 운반하기 전에 스위치가 오프(OFF) 위치에 있는지 확인하십시오. 스위치 위에 손가락을 올려 놓고 전동 공구를 운반하거나 스위치가 켜져 있는 전동 공구에 전기를 흐르게 할 경우 사고를 일으키게 됩니다.
- **전동 공구의 전원을 켜기 전에 조정 키나 렌치를 제거합니다.** 전동 공구의 회전하는 부품에 부착된 렌치나 키는 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- **몸을 무리하게 앞으로 쾅지 마십시오.** 항상 발 딛는 곳에 적절한 균형을 유지하십시오. 이렇게 하면 예상치 못한 상황에서 전동 공구를 더 잘 제어할 수 있습니다.
- **적절한 복장을 갖추십시오.** 헐거운 옷이나 장신구를 착용하지 마십시오. 머리카락, 의복은 움직이는 부품

에서 멀리 떨어지게 하십시오. 헐거운 의복, 장신구나 긴 머리카락이 움직이는 부품에 끼일 수 있습니다.

- **먼지 추출 및 집진 설비를 연결하기 위해 제공된 장비의 경우 연결 상태와 제대로 사용되고 있는지 여부를 확인하십시오.** 집진 설비를 사용할 경우 먼지와 관련된 위험을 줄일 수 있습니다.
- **공구의 빈번한 사용으로 인해 익숙해짐으로써 무사 안일주의에 빠지거나 공구 안전 원칙을 무시하지 않도록 하십시오.** 부주의한 작동으로 인해 1초 이내에도 심각한 상처를 입을 수 있습니다.

전동 공구 사용 및 주의사항

- **전동 공구에 무리한 힘을 가하지 마십시오.** 용도에 맞는 올바른 전동 공구를 사용하십시오. 올바른 전동 공구는 설계된 속도로 사용할 때 더 안전하고 훌륭하게 작업을 수행합니다.
- **스위치로 전동 공구를 켜고 끄지 못할 경우에는 전동 공구를 사용하지 마십시오.** 스위치로 조작이 불가능한 전동 공구는 위험하며 수리해야 합니다.
- **조절, 부속품 교환 또는 전동 공구 보관 전에 전원에서 플러그를 분리하거나 배터리 팩을 탈착 가능한 경우 전동 공구에서 제거하십시오.** 그러한 안전 예방 조치는 전동 공구에 실수로 시동을 거는 위험을 줄여줍니다.
- **아이들의 손이 닿지 않는 곳에 전동 공구를 보관하고 전동 공구나 이 지침에 대해 잘 모르는 사람이 전동 공구를 작동하지 못하도록 하십시오.** 전동 공구가 훈련되지 않은 사용자의 손에 들어갈 경우 위험합니다.
- **전동 공구 및 액세서리를 유지 보수하십시오.** 움직이는 부품의 오정렬이나 고착, 부품의 파손 및 기타 전동 공구의 작동에 영향을 줄 수 있는 상태를 점검하십시오. 전동 공구가 손상된 경우 사용하기 전에 수리하십시오. 전동 공구의 유지 보수가 불량한 경우 많은 사고가 발생할 수 있습니다.
- **절단 공구는 날카롭고 청결하게 관리하십시오.** 날카로운 절단 날을 갖추도록 제대로 관리된 절단 공구는 고착될 가능성이 적고 제어하기가 쉽습니다.
- **작업 조건 및 수행해야 할 작업을 고려하면서 이 지침 사항에 따라 전동 공구, 액세서리 및 공구 바이트 등을 사용하십시오.** 그러한 목적과 다른 작업에 전동 공구를 사용할 경우 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- **핸들과 손잡이 부분을 건조하고 깨끗하며 오일과 그리스 없이 유지하십시오.** 핸들과 손잡이 부분이 미끄러우면 예상치 못한 상황에서 공구를 안전하게 취급하고 제어할 수 없습니다.

무선 전동 공구 사용 및 주의사항

- **제조업체에서 지정한 충전기만 충전하십시오.** 지정된 배터리 팩 유형에 적합하도록 설계된 충전기에 다른 유형의 배터리 팩을 사용하면 화재의 위험이 있을 수 있습니다.
- **전동 공구에는 특별히 지정된 배터리 팩만 사용하십시오.** 다른 유형의 배터리 팩을 사용하면 상태 및 화재의 위험이 있을 수 있습니다.
- **단자의 단락을 야기할 수 있으므로 배터리 팩을 사용하지 않을 때는 플립, 동전, 열쇠, 못, 나사 등 각종 금속 물체로부터 멀리 하십시오.** 배터리 단자가 단락되면 화재 또는 화재를 일으킬 수 있습니다.

- 너무 심하게 사용하면 배터리에서 배터리액이 누수될 수 있으므로 신체에 닿지 않게 하십시오. 만일 실수로 신체에 닿은 경우 물로 세척하십시오. 만일 배터리액이 눈에 닿은 경우 추가로 의료적인 도움을 받으십시오. 배터리에서 누수된 배터리액은 자극 또는 화상을 일으킬 수 있습니다.
- 손상되거나 개조된 배터리 팩 또는 공구를 사용하지 마십시오. 손상되거나 개조된 배터리는 화재, 폭발 및 부상의 위험이 있는 예측할 수 없는 동작을 할 수 있습니다.
- 배터리 팩 또는 공구를 불이나 과도한 온도에 노출시키지 마십시오. 불에 노출되거나 130°C(265°F) 이상의 온도에 노출되면 폭발할 수 있습니다.
- 모든 충전 지침에 따라 지침에 지정된 온도 범위 내에서 배터리 팩 또는 공구를 충전하지 마십시오. 부적절하게 충전하거나 명시된 온도 범위를 벗어나면 배터리를 손상시킬 수 있으며 화재의 위험이 높아집니다.

서비스

- 정품 교체 부품만을 사용하는 유자격 수리 기술자에 게만 전동 공구 수리를 맡기십시오. 이렇게 하면 전동 공구의 안전을 확실히 관리할 수 있습니다.
- 손상된 배터리 팩은 정비하지 마십시오. 배터리 팩에 대한 서비스는 제조업체 또는 공인 서비스 제공업체 만 수행해야 합니다.

드릴 안전 경고

작동에 대한 안전 지침

- 보조 핸들을 사용하십시오. 통제 불능 상태가 되면 인명 사고의 위험이 있습니다.
- 절단 액세서리가 숨겨진 배선에 닿을 수 있는 작업을 수행할 경우 전동 공구의 절연된 손잡이 표면을 잡으십시오. 절단 액세서리가 "전기가 흐르는" 전선에 닿으면 전동 공구의 금속 부품이 "활선" 되어 작업자가 감전될 수 있습니다.
- 사다리 또는 계에서 휴대형 드릴 작업을 수행하지 마십시오.

긴 드릴 비트 사용 시 안전 지침

- 드릴 비트의 최고 속도 등급보다 높은 속도에서 작동하지 마십시오. 피삭재에 접촉하지 않고 자유롭게 회전하는 경우 더 높은 속도에서는 비트가 구부러져 작업자의 부상을 초래할 수 있습니다.
- 항상 비트 끝을 피삭재에 접촉한 상태에서 저속으로 드릴 작업을 시작하십시오. 피삭재에 접촉하지 않고 자유롭게 회전하는 경우 더 높은 속도에서는 비트가 구부러져 작업자의 부상을 초래할 수 있습니다.
- 비트와 일직선으로만 압력을 가하고 과도한 압력을 가하지 마십시오. 비트가 구부러져 파손되거나 제어 능력을 상실하여 인명 사고가 발생할 수 있습니다.

다이아몬드 드릴 안전 경고

- 물을 사용해야 하는 천공을 수행할 때, 작업자 작업 구역에서 멀리 물을 배치하거나 액체 수거 장치를 사용하십시오. 이러한 예방 조치는 작업자의 작업 영역을 건조한 상태로 유지하고 감전 위험을 줄여줍니다.
- 절단 액세서리가 숨어 있는 배선이나 코드에 닿을 수 있는 작업 수행 시 전동 공구를 잡을 때는 절연된 손

잡이 표면을 잡고 작업하십시오. 절단 액세서리가 전기가 흐르는 배선에 닿으면 이는 전동 공구의 금속 부품이 흐르는 전기에 노출됨을 의미하며 작업자가 감전될 수 있습니다.

- 다이아몬드 천공 시구 보호 장구를 착용하십시오. 소음에 노출되면 청력이 손실될 수 있습니다.
- 비트가 끼었을 때 아래로 내리는 압력을 멈추고 공구를 고십시오. 비트가 끼인 원인을 제거하기 위해 조사하고 지정 조치를 하십시오.
- 작업물에서 다이아몬드 드릴을 다시 시작할 때 시작하기 전에 비트가 자유롭게 회전하는지 확인하십시오. 비트가 끼면 시동이 걸리지 않거나, 공구에 과부하가 걸리거나, 작업물에서 다이아몬드 드릴이 분리될 수 있습니다.
- 드릴 스탠드를 앵커와 패스너로 작업물에 고정할 때 사용되는 앵커가 사용 중에 장비를 고정하거나 고정할 수 있는지 확인하십시오. 작업물이 약하거나 구멍이 풀리면 앵커가 빠져서 드릴 스탠드가 작업물에서 분리될 수 있습니다.
- 진공 패드로 드릴 스탠드를 작업물에 고정할 때 부드럽고 깨끗한 비다공성 표면에 패드를 장착하십시오. 타일 및 합성 코팅과 같은 합판 표면에 고정하지 마십시오. 작업물이 매끄럽고 평평하지 않거나 잘 부착되지 않으면 패드가 작업물에서 떨어질 수 있습니다.
- 천공 전과 천공 중에 진공이 충분한지 확인하십시오. 진공이 충분하지 않으면 패드가 작업물에서 떨어질 수 있습니다.
- 아래쪽으로 드릴링할 때를 제외하고 진공 패드만 고정된 기계로는 드릴링을 수행하지 마십시오. 진공이 손실되면 패드가 작업물에서 떨어집니다.
- 벽이나 천장 천공 시에는 사람과 다른 쪽 작업 구역을 보호해야 합니다. 비트는 구멍을 통해 연장될 수 있으며 그렇지 않으면 코어가 다른 쪽으로 떨어질 수 있습니다.
- 머리 위에서 천공 작업을 할 때는 항상 지침에 지정된 액체 수집 장치를 사용하십시오. 공구에 물이 들어가 지 않도록 하십시오. 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.

일반 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 이 제품은 조심하지 않거나 잘못 사용하면 위험한 공구입니다. 이 제품은 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 이 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해해야 합니다.
- 모든 경고와 지침을 보관하십시오.
- 모든 관련 법률 및 규정을 준수하십시오.
- 작업자와 작업자의 고용주는 제품 작동 중에 발생할 수 있는 위험을 알고 예방해야 합니다.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 사용 전에 교육을 받지 않았다면 제품을 작동하지 마십시오. 모든 사용자가 교육을 받았는지 확인하십시오.

- 어린이가 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 다른 사람이나 재산에 발생하는 사고에 대한 책임은 작업자에게 있습니다.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나는 동안에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 항상 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오.
- 본 제품은 작동 중 전자기장을 발생시킵니다. 상황에 따라 전자기장이 능동적 또는 수동적 의료 삽입물에 간섭할 수 있습니다. 의료 삽입물을 사용하는 경우, 심각한 부상 또는 사망의 위험을 줄이기 위하여 본 제품을 작동하기 전에 전문의 및 의료 삽입물 제조사와 상담하는 것이 좋습니다.
- 제품은 청결해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오.
- 이 제품을 개조하지 마십시오.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.

- 제품과 함께 제공되지 않은 배터리 충전기를 사용하지 마십시오. HUSQVARNA 교체용 배터리 BLi를 충전할 때는 HUSQVARNA QC 충전기만 사용하십시오.
- 배터리 충전기 분해를 시도하지 마십시오.
- 결함이 있거나 손상된 배터리 충전기를 사용하지 마십시오.
- 전원 코드로 배터리 충전기를 들어 올리지 마십시오. 주전원 소켓에서 배터리 충전기를 분리하려면 플러그를 당겨 빼내십시오. 전원 코드를 당기지 마십시오.
- 모든 케이블 및 연결선을 물, 오일 및 날카로운 모서리로부터 멀리하십시오. 케이블이 문, 율타리 등에 끼지 않았는지 확인하십시오.
- 인화성 물질이나 부식성 물질 근처에서 배터리 충전기를 사용하지 마십시오. 배터리 충전기가 덮여 있지 않은지 확인하십시오. 연기 또는 불이 나는 경우에는 배터리 충전기 플러그를 분리하십시오.
- 공기가 잘 통하고 햇빛이 비치지 않는 실내에서만 배터리를 충전하십시오. 야외에서 배터리를 충전하지 마십시오. 젖어 있는 환경에서 배터리를 충전하지 마십시오.

배터리 안전



경고: 배터리가 손상되면 폭발과 손상이 발생할 수 있습니다. 배터리에 변형이나 손상이 있으면 공인된 HUSQVARNA 서비스 대리점에 문의하십시오.



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 배터리를 직사광선, 열 또는 화염으로부터 멀리하십시오. 배터리가 폭발을 일으켜 화상 및/또는 화학 화상을 입을 수 있습니다.
- 배터리가 새면 액체가 몸이나 옷, 또는 제품에 닿지 않도록 하십시오. 액체를 만진 경우 다량의 물로 부위를 닦고 의료 지원을 받으십시오.
- 배터리 근처에 있을 때는 보안경을 착용하십시오. 눈에 액체가 들어가면 문지르지 말고 물로 최소 15분 동안 눈을 씻어내십시오. 의료 지원을 받으십시오.
- 배터리를 어린이의 손이 닿지 않는 곳에 보관하십시오.
- 결함이 있거나 손상된 배터리를 사용하지 마십시오.
- 배터리를 올바르게 부착했는지 확인하십시오. 올바르게 부착되지 않은 배터리는 누전될 수 있습니다.
- 주변 온도가 -10°C~40°C / 14°F~104°F일 때만 배터리 충전기를 사용하십시오.

- 배터리 충전기는 5°C~40°C(41°F~104°F)의 온도에서만 사용하십시오. 공기가 잘 통하고 건조하며 먼지가 없는 환경에서 충전기를 사용하십시오.
- 배터리 충전기의 에어 슬롯에 물체를 넣지 마십시오.
- 배터리 충전기의 누전을 유발할 수 있으므로 충전기 단자를 금속 물체에 연결하지 마십시오.
- 일회용 배터리를 배터리 충전기에 삽입하여 충전하거나 장비에 사용하지 마십시오.
- 손상되지 않은, 인가된 주 전원 소켓을 사용하십시오.

작동에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 사고가 났을 때 도움을 받을 수 없는 경우에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 사용하기 전에 제품의 제어장치와 올바른 작동을 확인하십시오.
- 안개, 비, 강풍, 폭한과 같은 악천후에는 제품을 사용하지 마십시오. 악천후로 인해 미끄러운 표면과 같은 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 제품의 안전한 작동을 방해할 수 있는 사람, 물체 및 상황을 조심하십시오.
- 비상시 모터를 신속하게 정지할 수 있어야 합니다.
- 구멍을 만들 구역에 배치된 파이프 또는 전기 케이블이 없는지 확인하십시오.
- 제품이 올바르게 작동하지 않으면 모터를 멈추십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 드릴 비트와 거리를 유지하십시오.
- 제품에서 멀리 떨어지기 전에 항상 배터리 팩을 제거하십시오.

배터리 충전기 안전



경고: 안전 경고 및 지침을 모두 읽어 보십시오. 경고 및 지시 사항에 따르지 않을 경우 전기 감전, 화재 등으로 인해 중상을 입을 수 있습니다.

- 안전 지침을 준수하지 않을 경우 감전 또는 누전의 위험이 있습니다.

- 모든 부품을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 제품의 진동 또는 소음 수준이 비정상적인 경우 즉시 제품을 정지하고 배터리 팩을 제거합니다. 제품이 손상되지 않았는지 검사합니다. 평소와 다른 진동은 보통 손상을 경고하는 신호입니다. 손상된 부분을 수리하거나 인가된 서비스 대리점에 수리를 맡기십시오.
- 항상 인가된 부품을 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

소음 안전



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 소음 수준이 높고 소음에 장기간 노출되면 소음 때문에 청력 손실이 발생할 수 있습니다.
- 소음 수준을 최소로 유지하려면 사용자 설명서에 나와 있는 대로 제품을 유지 보수하고 작동하십시오.
- 제품을 작동하는 동안 승인된 청각 보호 장구를 착용하십시오.
- 청력 보호 장구를 착용하고 있을 때는 경고 신호 및 목소리를 주의해서 들으십시오. 작업 구역의 소음 수준 때문에 청각 보호 장구가 필요한 경우가 아니면 제품이 정지했을 때 청각 보호 장구를 분리하십시오.

개인 보호 장구



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품을 작동할 때 항상 올바른 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구가 부상의 위험을 없앨 수 있는 것은 아닙니다. 개인 보호 장구는 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 감소시킵니다. 대리점에서 올바른 장비를 선택할 수 있도록 하십시오.
- 제품을 작동하는 동안 승인된 시각 보호 장구를 착용하십시오.
- 느슨하고 무겁고 적당하지 않은 옷은 착용하지 마십시오. 자유롭게 움직일 수 있는 옷을 착용하십시오.
- 단단하게 잡을 수 있는 승인된 보호용 장갑을 착용하십시오.
- 고무 보호 장갑을 착용하여 젖은 콘크리트로 인한 피부 자극을 방지하십시오.
- 승인된 안전모를 사용하십시오.
- 제품을 작동하는 항상 승인된 귀 보호 장구를 사용하십시오. 장시간 소음이 소음성 난청의 원인이 될 수 있습니다.
- 이 제품에서는 위험한 화학 물질이 포함된 가스와 먼지가 발생합니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.
- 철재로 발끝을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용하십시오.
- 근처에 구급 상자가 있는지 확인하십시오.
- 제품을 작동할 때 불꽃이 발생할 수 있습니다. 근처에 소화기가 있는지 확인하십시오.

제품의 안전장치



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 안전 장치에 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오! 만약 사용자의 제품이 이 점검 사항 중에서 만족하지 않는 부분이 있다면 서비스 대리점을 찾아 수리해야 합니다.
- 보호 플레이트, 보호 커버, 안전 스위치 또는 기타 보호 장치가 부착되어 있지 않거나 결함이 있는 경우 제품을 사용하지 마십시오.

모터 과부하 방지

모터 과부하 방지 기능은 모터의 부하가 너무 높거나 드릴 비트가 자유롭게 움직일 수 없는 경우에 작동합니다.

모터 과부하 보호 기능은 짧은 간격으로 몇 초 동안 모터에서 공급되는 출력을 감소시켰다 증가시킵니다. 그런 다음 힘을 낮추지 않으면 모터가 정지됩니다. *모터 과부하 보호 기능 재설정 페이지의 38을(를)* 참조하십시오.

제어판의 기능

이 사용자 설명서에서는 제품의 제어판의 기능에 대해 설명합니다. 제어판은 제품의 중요한 기능과 설정을 제어하고 작동하게 합니다. 경고에 대한 해결책을 찾으려면 *사용자 인터페이스의 문제 해결 페이지의 41을(를)* 참조하십시오.

(그림 18)

1. 켜기/끄기(ON/OFF) 버튼
2. E-기어 버튼 *E-기어 기능 사용 방법 페이지의 38을(를)* 참조하십시오.
3. 배터리 LED 표시등
4. Bluetooth®. *Bluetooth® 무선 기술 페이지의 35을(를)* 참조하십시오.
5. E-기어 1 체결
6. E-기어 2 체결
7. 과부하 표시등
8. 경고 표시등. *고장 수리 페이지의 40을(를)* 참조하십시오.

자동 정지 기능

이 제품은 3분 동안 사용하지 않으면 정지시키는 자동 정지 기능이 있습니다.

파워 트리거

파워 트리거를 사용하여 드릴 모터를 시동하고 정지합니다.

(그림 19)

파워 트리거 검사 방법

1. 제품을 시동합니다. *제품 시동 방법 페이지의 37을(를)* 참조하십시오.

2. 파워 트리거를 눌러 드릴의 작동을 시작합니다. (그림 19)
3. 파워 트리거를 놓으면 드릴 모터가 정지합니다. (그림 20)

마찰 클러치



경고: 제품이 기계 반동을 일으킬 수 있습니다. 두 손으로 제품을 잡으면 보다 잘 조절할 수 있습니다. 기계 반동은 갑자기 일어나며 위험할 수 있습니다. 제품은 작업자의 방향으로 던져져 부상을 초래할 수 있습니다.



주의: 클러치의 해제 시간이 3-4초 이하인지 확인하십시오. 그렇지 않으면 마모와 열이 빠르게 증가하기 때문입니다.

마찰 클러치는 제품의 기어박스에 통합되어 있습니다. 작동 중에 드릴 비트가 멈추는 경우 제품의 손상을 방지합니다. 부하가 너무 높으면 마찰 클러치가 해제되고 드릴 스피ndl을 멈추지만 모터는 몇 초 동안 계속 켜져 있습니다. 부하가 감소하고 작업을 계속할 수 있으면 마찰 클러치가 다시 체결됩니다. 드릴 비트가 재료에 걸려 완전히 멈출 경우 마찰 클러치가 즉시 모터를 정지시킵니다.

유지 보수에 대한 안전 지침



경고: 제품을 유지 보수하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 유지 보수, 다른 점검 또는 제품을 조립하기 전에 배터리를 제거하십시오.
- 작업자는 이 사용자 설명서에 나와있는 유지 보수 및 서비스만 수행해야 합니다. 더 큰 연장 장치의 유지 보수 및 서비스는 서비스 대리점에 문의하십시오.
- 배터리 또는 배터리 충전기를 물로 청소하지 마십시오. 강한 세제는 플라스틱에 손상을 줄 수 있습니다.
- 유지 보수 작업을 수행하지 않으면 제품 수명주기가 단축되고 사고 위험이 높아집니다.
- 모든 서비스 및 수리 작업, 특히 제품의 안전장치에 대한 특별 교육이 필요합니다. 유지 보수를 마친 후에 이 사용자 설명서의 모든 점검 내용이 승인되지 않은 경우에는 서비스 대리점에 문의하십시오. 제품을 위한 전문 수리 및 서비스를 제공해드립니다.
- 정식 예비 부품만 사용하십시오.

상식에 준한 판단



경고: 제조사의 승인 없이는 어떠한 경우에도 제품의 설계 원형을 변경할 수 없습니다. 항상 정격 예비 부품을 사용하십시오. 인가되지 않은 개조 및/또는 부속품은 사용자 또는

타인의 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있습니다.



경고: 절단기, 그라인더, 드릴 등과 같은 제품을 사용하면 모래 또는 흙 재료에서 위험한 화학물질을 함유하고 있는 먼지나 증기를 발생시킬 수 있습니다. 가공하려는 재료의 성질을 확인하고 적절한 먼지 차단 마스크를 사용하십시오.

제품 사용 시 발생할 수 있는 모든 상황에 대처하는 것은 불가능합니다. 항상 사용에 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오. 자신의 능력 밖이라고 판단되는 상황은 피하도록 하십시오. 본 설명서를 읽은 후에도 사용 방법에 대해 확실히 이해되지 않는 경우 사용 전에 전문가와 상의하십시오.

장비 사용에 관한 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 HUSQVARNA 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 제품을 효율적이고 안전하게 사용하실 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

HUSQVARNA 대리점에서 제품을 정기적으로 점검하여 필수적인 조절 및 수리 작업을 수행하도록 하십시오.

Husqvarna Construction Products은 지속적인 제품 개발 정책을 갖고 있습니다. HUSQVARNA는 사전 통지 없이 제품의 설계 및 외관을 변경할 수 있는 권리를 보유하고 있습니다.

사용자 설명서의 모든 정보와 데이터는 인쇄하기 위해 사용자 설명서가 전달된 시점 기준입니다.

Bluetooth®



주의: HUSQVARNA에서 명시적으로 승인하지 않은 상태에서 이 장비를 변경하거나 개조하면 FCC의 본 장비 작동 권한이 무효화될 수 있습니다.

알림: 이 장치는 FCC 규정 제15조 및 캐나다 산업성 허가 면제 RSS 표준을 준수합니다. 작동에는 다음 2가지 조건이 적용됩니다.

- 이 장치는 유해한 간섭을 일으키지 않습니다.
- 이 장치는 원하지 않는 작동을 유발하는 간섭을 포함하여 수신된 모든 간섭을 수용해야 합니다.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

조립

서문



경고: 제품을 조립하기 전에 안전에 관련된 장을 읽으십시오.

- 제품을 드릴 스탠드에 부착하려면 드릴 스탠드 설명서를 참조하십시오.
- 인가된 HUSQVARNA 드릴 스탠드만 사용하십시오. 적용되는 드릴 스탠드 페이지의 43을(를) 참조하십시오.



경고: 조립 중에 실수로 시동되지 않도록 제품에서 배터리를 분리합니다.

제품을 드릴 스탠드에 부착



주의: 드릴 스탠드의 사용자 설명서를 주의 깊게 읽으십시오.

작동

서문



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 '안전' 장을 읽고 이해하십시오.

제품을 작동하기 전에 수행할 작업

1. 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
2. 일일 유지 보수를 수행합니다. 유지 보수 일정 페이지의 38을(를) 참조하십시오.
3. 핸들에 오일이 없는지 확인하십시오.
4. 작업 영역이 깨끗하고 밝은지 확인하십시오.
5. 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구 페이지의 33을(를) 참조하십시오.
6. 제품이 올바르게 설치되었는지 확인하십시오. 드릴 비트가 올바르게 부착되어야 합니다.
7. 제품 핸드헬드 사용 시에만 보조 핸들을 장착하고 완전히 조이십시오. 보조 핸들 사용 방법 페이지의 36을(를) 참조하십시오.
8. 건식 드릴 작업을 할 때는 집진기를 사용하십시오. 건식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36을(를) 참조하십시오.
9. 습식 드릴 작업을 할 때는 급수 시스템을 사용하십시오. 급수 시스템이 손상되지 않았는지 확인합니다. 습식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36을(를) 참조하십시오.
10. 기능 검사를 수행합니다. 제품 사용 전의 기능 점검 방법 페이지의 35을(를) 참조하십시오.

제품 사용 전의 기능 점검 방법

1. 기어 셀렉터(A)가 올바르게 작동하고 손상되지 않았는지 확인하십시오. 제품 시동 방법 페이지의 37을(를) 참조하십시오.
2. 제어판(B)이 올바르게 작동하는지 확인하십시오. 제어판의 기능 페이지의 33을(를) 참조하십시오.
3. 파워 트리거(C)가 제대로 작동하고 손상되지 않았는지 확인하십시오. 파워 트리거 검사 방법 페이지의 33을(를) 참조하십시오.
4. 배터리(D)를 충전하고 배터리가 제품에 올바르게 부착되었는지 확인하십시오. 제품 시동 방법 페이지의 37을(를) 참조하십시오.
5. 모든 부품이 올바르게 부착되고 손상 또는 누락되지 않았는지 확인하십시오.
6. 파워 트리거를 놓을 때 드릴 비트가 멈추는 지 확인합니다. (그림 21)

Bluetooth® 무선 기술

Bluetooth® 무선 기술이 내장된 제품은 모바일 장치에 연결할 수 있고 HUSQVARNA 연결에서 추가 기능을 사용할 수 있습니다.

모바일 장치가 제품에 연결되면 Bluetooth® 무선 기술의 기호가 나타납니다.

(그림 7)

장비에 내장된 연결의 사용 방법

주: 이 부품은 내장형 연결이 제공되는 제품에만 적용됩니다.

주: Bluetooth® 기능에 의한 무선 전송은 배터리에 처음 연결할 때 활성화되고 그 이후에는 계속 켜져 있습니다.

1. Husqvarna Fleet Services iOS 또는 Android 앱 Husqvarna Fleet Services을(를) 다운로드합니다.
2. 자세한 내용은 Husqvarna Fleet Services 웹사이트 <https://fleetservices.husqvarna.com>을(를) 참조하십시오.

배터리 충전기 연결 방법

1. 배터리 충전기를 명판에 기재된 전압 및 주파수에 맞게 연결합니다.
2. 플러그를 집지된 소켓에 연결합니다. 배터리 충전기의 LED가 녹색으로 한 번 깜박입니다.

주: 배터리 온도가 50°C/122°F 이상이면 배터리가 충전되지 않습니다. 온도가 50°C/122°F 이상이면 배터리 충전기가 배터리를 충전하기 전에 배터리를 냉각시킵니다.

배터리를 배터리 충전기에 연결하는 방법

주: 배터리를 처음 사용하는 경우에는 배터리를 충전하십시오. 새 배터리는 30%만 충전되어 있습니다.

1. 배터리가 건조한지 확인합니다.
2. 배터리를 배터리 충전기에 삽입합니다. (그림 22)
3. 배터리 충전기의 녹색 충전 표시등이 켜져 있는지 확인합니다. 이는 배터리가 배터리 충전기에 올바르게 연결되었음을 의미합니다. (그림 23)
4. 배터리의 모든 LED가 켜지면 배터리가 완전히 충전된 것입니다. (그림 24)
5. 주전원 소켓에서 배터리 충전기를 분리하려면 플러그를 당겨 빼냅니다. 케이블을 당기지 마십시오.
6. 배터리를 배터리 충전기에서 분리합니다.

주: 자세한 내용은 배터리 및 배터리 충전기 설명서를 참조하십시오.

보조 핸들 사용 방법

(그림 25)

1. 핸들을 시계 반대 방향으로 돌려 해제합니다.
2. 스피너를 축을 중심으로 핸들을 적절한 작동 위치로 이동합니다.
3. 핸들을 시계 방향으로 돌려 잠급니다. 완전히 조이십시오.

핸드헬드 제품 사용 방법



경고: 사다리에서 제품을 작동하지 마십시오. 드릴 비트가 막히면 추락하여 부상을 입을 위험이 높습니다.

(그림 26)

1. 휴대형 드릴 작동 시에는 항상 최대 75 mm 직경의 드릴 비트를 사용하십시오.

작동	드릴 비트 직경, mm
핸드헬드	25-75
드릴 스탠드	25-100



경고: 드릴 비트가 차단되면 반응이 발생합니다. 드릴 비트의 직경이 클수록 반응이 더 큼니다.

2. 제품을 작동하기 전에 보조 핸들을 제자리에 단단히 잠그십시오. *보조 핸들 사용 방법 페이지의 36을(를) 참조하십시오.*

건식 드릴 작업을 위한 제품 준비



경고: 드릴 작업 시 먼지가 쌓이므로 숨을 들이마실 때 사고의 위험이 있습니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.



경고: 가정용 진공 청소기를 사용하지 마십시오. 유해한 먼지에 대해서는 지정된 집진기만 사용하십시오. 최소 속성에 대해서는 *집진기 페이지의 43을(를) 참조하십시오.*

1. 집진기 커넥터를 제품의 장착 나사산에 부착합니다.
2. 집진기를 집진기 커넥터에 연결합니다. (그림 27)
3. 집진기를 시작합니다.

습식 드릴 작업을 위한 제품 준비



주의: 최대 수압이 너무 높지 않은지 확인하십시오. *기술 정보 페이지의 41을(를) 참조하십시오.*



주의: 먼지로 인해 급수 시스템이 막히지 않도록 깨끗한 물만 사용하십시오.



주의: 인가된 급수 커플링만 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

1. 물 커넥터를 제품의 장착 나사산에 부착합니다. (그림 28)
2. 급수 밸브가 있는 Gardena® 수 커플링을 급수 커넥터에 연결합니다. (그림 29)
3. 급수 시스템을 열고 밸브를 사용하여 수류를 조정합니다. 수압을 설정하여 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거합니다. (그림 30)

거꾸로 천공 작업을 위한 제품 준비



경고: 거꾸로 천공 중에는 항상 밀봉 디스크와 고무 와셔가 있는 슬러리 링을 사용하십시오.

시오. 제품에 물이 들어가면 감전 위험이 증가합니다.

1. 슬러리 링의 상단을 청소합니다. 모든 그리스와 먼지를 제거해야 합니다.
2. 양면 접착 테이프를 부착하거나 슬러리 링의 상단 개구부(A) 주위에 스프레이 접착제를 사용하십시오. 상단 개구부에 밀봉 디스크를 커버(B)로 놓으십시오. 단단히 부착합니다. (그림 31)
3. 드릴 상단의 코어 드릴 치수를 찾습니다. (그림 32)
4. 코어 드릴로 밀봉 디스크의 구멍을 가장 작은 치수로 자릅니다. (그림 33)
5. 슬러리 수집기를 슬러리 링 연결부에 연결합니다. (그림 34)
6. 드릴 스피들(C)에 슬러리 링을 놓습니다. 드릴 스피들(D)에 드릴 비트를 장착합니다. (그림 35)
7. 슬러리 수집기를 시작합니다.
8. 드릴 비트를 천장으로 들어 올립니다. 슬러리 링을 천장에 부착합니다. (그림 36)

모터 온도 낮추기

- 부하 없이 제품을 2분 동안 작동하여 모터 온도를 낮추십시오.

기어 변경



주의: 모터가 감속하거나 정지하는 경우에만 기어를 변경하십시오. 기어 변속 시 힘을 가하지 마십시오.

- 항상 드릴 비트 직경에 적합한 속도를 사용해야 합니다. 제품 명판 또는 *기술 정보 페이지의 41을(를)* 참조하십시오.
- 기어 선택기를 돌려 기어를 변경하십시오. (그림 37)

제품 시동 방법



경고: 드릴 비트가 자유롭게 회전할 수 있는지 확인하십시오. 파워 트리거를 누르면 회전하기 시작합니다.

1. 배터리를 배터리 홀더에 삽입합니다. (그림 38)



주의: 배터리가 배터리 홀더에 연결되어 있는지 확인하십시오. 배터리가 배터리 홀더에 쉽게 들어가지 않으면 위치가 올바르게 맞지 않습니다.

2. 딸깍 소리가 날 때까지 배터리의 아래 부분을 누르십시오. (그림 39)
3. 켜기/끄기(On/Off) 버튼을 녹색 LED 표시등이 켜질 때까지 길게 누르십시오. (그림 40)
4. 작동 속도를 설정하려면 드릴 스피들을 돌리면서 기어 선택기를 이동하십시오. 기어 선택기를 작동에 적합한 위치로 설정하십시오. (그림 37)

5. 습식 드릴 작동을 위해 급수 시스템이 연결되어 있고 열려 있는지 확인하십시오. *습식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36을(를)* 참조하십시오. 건식 드릴 작동을 위해 집진기를 연결하고 시동하십시오. *건식 드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36을(를)* 참조하십시오. (그림 41)
6. 파워 트리거를 길게 누릅니다. (그림 19)

제품 작동 방법



경고: 구멍에서 드릴 모터를 뺄 때 콘크리트 조각이 드릴 비트에 남아있으면 위험한 사고가 발생할 수 있습니다.



주의: 드릴 비트에 부딪힌 물체가 없는지 확인하십시오.



주의: 필요 이상으로 힘을 주지 마십시오. 이렇게 하면 작업이 느려지고 모터에 과부하가 발생합니다.

1. 제품을 시동합니다. *제품 시동 방법 페이지의 37을(를)* 참조하십시오.
2. 파워 트리거를 누르면 드릴 비트가 작동되고, 파워 트리거를 놓으면 드릴 비트가 중지됩니다.
3. 드릴 비트가 표면에 닿기 전에 모터 속도를 최고 속도로 높이십시오.
4. 금속 보강재를 뚫는 경우 더 많은 초기 압력과 더 낮은 기어를 사용합니다.
5. 처음에는 매우 작은 압력을 사용하여 드릴 비트를 올바른 위치에 유지하십시오.
6. 습식 드릴 작업인 경우 물이 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거하도록 하십시오. 필요하다면 수압을 조절하십시오.
7. 건식 드릴 작업의 경우 집진기가 모든 먼지를 제거하는지 확인하십시오.
8. 제품을 정지하십시오. *제품 정지 방법 페이지의 38을(를)* 참조하십시오.

드릴 스탠드와 함께 제품을 작동하는 방법



주의: 드릴 스탠드에 대한 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.

주: 조립에 관한 지침은 드릴 스탠드 사용자 설명서를 참조하십시오.

1. 제품을 드릴 스탠드와 함께 사용할 경우 보조 핸들을 제거하십시오.
2. 제품 옆에 자신이 위치해 있고, 그리고 드릴 작업 시야를 명확히 확보했는지 확인하십시오. (그림 42)

주: 드릴 스탠드 아래에 서지 마십시오.

3. 제품을 시동합니다. *제품 시동 방법 페이지의 37*을 (를) 참조하십시오.
4. 파워 트리거를 눌러 드릴 비트를 시작합니다. 파워 트리거를 누를 때 잠금을 활성화할 수 있습니다.
5. 캐리지의 잠금을 해제하기 전에 피드 핸들을 잡으십시오.
6. 피드 레버의 핸들을 사용하여 드릴을 이동합니다.
7. 드릴 비트가 표면에 닿기 전에 모터 속도를 최고 속도로 높이십시오.
8. 금속 보강재를 뚫는 경우 더 많은 초기 압력과 더 낮은 기어를 사용합니다.
9. 처음에는 매우 작은 압력을 사용하여 드릴 비트를 올바른 위치에 유지하십시오.
10. 습식 드릴 작업인 경우 물이 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거하도록 하십시오. 필요하면 수압을 조절하십시오.
11. 건식 드릴 작업의 경우 집진기가 모든 먼지를 제거하는지 확인하십시오.
12. 전원 트리거 agin을 눌러 잠금을 해제합니다.
13. 제품을 정지하십시오. *제품 정지 방법 페이지의 38*을 (를) 참조하십시오.

E-기어 기능 사용 방법

E-기어 기능은 2개의 전자 기어로 모터 속도를 제어하는데 사용됩니다. E-기어의 선택은 기계 기어와 함께 사용됩니다.

1. 기어를 변경할 때는 E-기어 버튼을 누릅니다. (그림 43)
2. 기계 기어(B)와 전자 기어(C)의 올바른 조합을 선택하십시오. 드릴 비트의 직경(A)을 참조하십시오. (그림 44)

제품 정지 방법

1. 녹색 LED 등이 꺼질 때까지 켜기/끄기(On/Off) 버튼을 길게 누릅니다. (그림 40)
2. 실수로 시동이 걸리지 않도록 배터리 해제 버튼을 누르고 배터리 홀더에서 배터리를 분리합니다. (그림 45)

모터 과부하 보호 기능 재설정

1. 제품을 정지하십시오. *제품 정지 방법 페이지의 38*을 (를) 참조하십시오.
2. 드릴 비트에서 막힌 부분을 제거하고 드릴 비트가 자유롭게 움직이는지 확인하십시오.
3. 제품을 시동합니다. *제품 시동 방법 페이지의 37*을 (를) 참조하십시오.

드릴 비트 교체



경고: 제품에서 드릴 비트를 교체하기 전에 항상 배터리를 분리하십시오.



경고: 보호 장갑을 사용하십시오. 드릴 비트를 이동하기 전에 제품을 식히십시오. 드릴 비트와 그 주변 영역은 작동 후에 매우 뜨겁습니다.



경고: 해당 제품에 대해 인가된 다이아몬드 드릴 비트만 사용하십시오. 자세한 내용은 HUSQVARNA 대리점에 문의하십시오.

1. 새 드릴 비트, 제공된 렌치 및 방수 그리스가 있는지 확인하십시오.
2. 렌치로 스피ن들 축을 잠급니다.
3. 드릴 비트를 시계 방향으로 돌려서 분리합니다. (그림 46)



주의: 드릴 비트를 제거하려고 제품을 치지 마십시오. 기어박스가 손상될 위험이 있습니다.

4. 방수 그리스로 스피ن들 축 나사산을 운할하십시오.
5. 드릴 비트를 시계 반대 방향으로 돌려 설치합니다. 완전히 조이십시오. (그림 47)

유지 보수

서문



경고: 제품의 유지 보수를 수행하기 전에 안전 장을 읽고 이해하십시오.



경고: 제품을 유지 보수하기 전에 항상 배터리를 분리합니다.

유지 보수 일정

* = 작업자가 수행하는 일반적인 유지 보수입니다. 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있지 않습니다.

X = 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있습니다.

O = HUSQVARNA 서비스 대리점에 문의하십시오.

유지 보수	사용 전	매번 사용 후	매일	첫 100시간 후	300시간마다
이동 가능한 부품이 올바르게 작동하고 자유롭게 움직이는지 확인하십시오.	*				
절단 공구가 날카롭고 깨끗한지 확인하십시오.	*				
키패드가 제대로 작동하며 손상되지 않았는지 확인합니다.	X				
손잡이와 볼잡는 표면이 건조하고 깨끗하며 기름과 그리스가 묻지 않았는지 확인하십시오.	*	*			
제품이 깨끗한지 확인합니다.	X	X			
제품의 공기 흡입구를 청소하십시오.	X	X			
축봉에 손상/누수가 있는지 검사하십시오.		X			
너트와 나사가 조여졌는지 확인합니다.			*		
파워 트리거가 제대로 작동하는지 확인합니다.			X		
기어 오일을 교체합니다.				O	
배터리와 제품 사이의 연결을 점검합니다. 배터리와 배터리 충전기 사이의 연결을 점검합니다.				X	X
압축 공기로 조심스럽게 제품과 배터리 냉각 슬롯을 청소하십시오.					*

제어판 점검 방법

- 켜기/끄기(On/Off) 버튼을 녹색 LED가 켜질 때까지 길게 누릅니다. *제어판의 기능 페이지의 33*(를) 참조하십시오.
- 켜기/끄기(On/Off) 버튼 시튼을 녹색 LED가 꺼질 때까지 길게 누릅니다.

배터리 및 배터리 홀더 점검 방법

- 부드러운 브러시로 배터리와 배터리 홀더를 청소합니다.
- 냉각 슬롯과 배터리 커넥터를 청소합니다. (그림 48)
- 배터리가 손상되지 않고 갈라진 틈 같은 결함이 없는지 확인합니다. (그림 49)

배터리 충전기 점검 방법

- 배터리 충전기와 전원 공급 코드가 손상되지 않았는지 확인합니다. 갈라진 틈 및 기타 결함이 있는지 확인합니다. (그림 50)

냉각 시스템 청소 방법

냉각 시스템은 모터 온도를 낮게 유지합니다. 냉각 시스템에는 공기 흡입구, 모터의 팬, 공기 배출구가 포함됩니다.

- 매주 또는 필요한 경우 더 자주 브러시로 냉각 시스템을 청소하십시오. (그림 51)
- 냉각 시스템이 더럽거나 막히지 않도록 하십시오.



주의: 더럽거나 막힌 냉각 시스템으로 인해 제품이 너무 뜨거워질 수 있습니다. 그러면 제품이 손상될 수 있습니다.

다이아몬드 드릴 비트 유지 보수

- 다이아몬드 공구 세그먼트가 날카로운지 확인하십시오. SiC 슛돌로 무딘 다이아몬드 세그먼트를 연마하십시오.
- 드릴 비트에 진동이 없는지 확인하십시오. 드릴 비트에 진동이 있으면 다이아몬드 세그먼트가 느슨해질 수 있습니다.
- 다이아몬드 세그먼트가 드릴 비트 튜브의 내부 및 외부 직경보다 충분히 큰지 확인하십시오.
- 방수 그리스로 드릴 비트 나사산을 윤활하십시오. 이렇게 하면 공구를 쉽게 풀 수 있습니다.
- 드릴 비트의 다이아몬드 세그먼트에서 레이디얼 런아웃이 1mm를 넘지 않도록 하십시오.

기어 오일 교체



주의: 기어 오일 누출이 있는 경우 제품을 정지하고 인가된 서비스 센터에 문의하십시오. 기어 오일 레벨이 충분하지 않으면 기어가 손상됩니다.

- 인가된 HUSQVARNA 서비스 센터에서 기어 오일을 교체하십시오.



주의: 급수 연결 링에서 물이 새어 나오면 축봉을 즉시 교체해야 합니다.

고장 수리

제품의 문제 해결

이 사용자 설명서에서 문제에 대한 해결책을 찾을 수 없는 경우 HUSQVARNA 서비스 대리점에 문의하십시오.

문제	즉시 수행해야 할 단계	가능한 원인	해결책
파워 트리거를 눌렀을 때 제품이 시작되지 않습니다.	파워 트리거를 놓으십시오.	배터리에 결함이 있습니다.	배터리를 점검하십시오.
제품이 멈춥니다.		드릴 비트가 막혔습니다.	렌치를 사용하여 드릴 비트를 오른쪽 및 왼쪽으로 돌리십시오. 드릴 구멍에서 제품을 조심스럽게 제거하십시오.
드릴 비트는 속도와 정지 속도가 감소합니다.		부하가 너무 높으면 모터 과부하가 발생합니다.	드릴 구멍에서 드릴 비트를 쉽게 돌릴 수 있는지 확인하십시오.
작업 중 원치 않는 물질이 구멍 주위에 모입니다.		다이아몬드 세그먼트가 무더졌습니다.	SiC 슷돌로 다이아몬드 세그먼트를 연마하십시오.
드릴 비트의 다이아몬드 세그먼트가 본드 밖으로 빠져나옵니다.		수압이 너무 낮습니다.	수압을 높이십시오. <i>습식/드릴 작업을 위한 제품 준비 페이지의 36</i> (를) 참조하십시오.
기어 오일이 누출됩니다.		작동 중에 제품에 진동이 많이 발생합니다.	제품을 조작할 때 올바른 부하를 사용하십시오.
급수 연결 링의 구멍에서 물이 새어 나옵니다.		밀봉이 낡아서 교체해야 합니다.	인가된 HUSQVARNA 서비스 센터에 문의하십시오.
제품이 부드럽게 작동하지 않습니다.		축봉에 결함이 있습니다.	인가된 HUSQVARNA 서비스 센터에 문의하십시오. 항상 깨끗한 물을 사용하십시오.
	힘을 줄이십시오.	부하가 너무 높으면 모터 과부하가 발생합니다.	드릴 작업 시 힘을 덜 줍니다.

사용자 인터페이스의 문제 해결

LED 화면	발생 가능한 결합	가능한 해결 방법
경고 표시등이 깜박입니다.	주변 온도가 너무 낮거나 높습니다.	제품이 식도록 둡니다.
	과부하가 걸렸습니다. 드릴 비트를 이동할 수 없습니다.	드릴 비트 해제
	파워 트리거와 켜기/끄기(On/Off) 버튼을 동시에 누릅니다.	파워 트리거를 놓고 켜기/끄기(On/Off) 버튼을 누릅니다.
녹색 LED가 깜박임.	배터리 전압이 부족합니다.	배터리를 충전하십시오.
경고 표시등이 켜졌습니다.	수리가 필요합니다.	서비스 대리점에 문의하십시오.

운송, 보관 및 폐기

운반 및 보관

- 제공된 리튬 이온 배터리는 위험 물질 규제를 준수합니다.
- 제삼자나 운송 중개인에 의해 이루어지는 상용 운송에 대해서는 포장 및 라벨에 대한 특수 요구사항을 준수하십시오.
- 제품을 보내기 전에 위험한 물건에 대한 특별한 교육을 받은 사람에게 문의하십시오. 모든 해당 국가 규정을 준수하십시오.
- 배터리를 패키지에 넣을 때 개방된 접점에 테이프를 사용하십시오. 배터리가 움직이지 않도록 패키지에 뽁뽁하게 넣으십시오.
- 보관하거나 운반할 때 항상 배터리를 분리합니다.
- 건조하고 습기 및 서리가 없는 공간에 배터리와 배터리 충전기를 보관하십시오.
- 정전기가 발생할 수 있는 장소에 배터리를 보관하지 마십시오. 배터리를 금속 상자에 보관하지 마십시오.
- 온도가 5°C~25°C(41°F~77°F) 사이이고 햇볕이 비치지 않는 곳에 배터리를 보관하십시오.
- 온도가 5°C~45°C(41°F~113°F) 사이이고 햇볕이 비치지 않는 곳에 배터리 충전기를 보관하십시오.
- 장기간 보관하기 전에 배터리를 30%~50% 충전하십시오.

- 배터리 충전을 폐쇄되고 건조한 공간에 보관하십시오.
- 보관 중에는 배터리를 배터리 충전기에서 멀리 보관하십시오. 어린이 및 기타 인가되지 않은 사람이 장비를 만지지 못하게 하십시오. 잠글 수 있는 공간에 장비를 보관하십시오.
- 제품을 장기간 보관하기 전에 청소하고 전체 서비스를 수행하십시오.
- 제품의 운송용 상자를 사용하고 운반 및 보관 시에는 배터리를 제거하십시오.
- 제품을 안전하게 고정하여 운반하십시오.

배터리, 배터리 충전기 및 제품의 폐기

아래의 기호는 제품이 가정용 폐기물이 아님을 의미합니다. 전자 및 전자 장비 재활용 처리장에서 재활용하십시오. 이는 환경 및 사람에 대한 손상을 방지하는 데 도움이 됩니다.

자세한 정보는 지방 당국, 가정용 폐기물 서비스 또는 판매점에 문의하십시오.

(그림 17)

주: 기호는 제품 또는 제품 패키지에 표시됩니다.

기술 정보

기술 정보

모터	
유형	BLDC(무브러시) 36V
E-기어 모드의 특징	기어 2개

드릴 비트		
콘크리트의 최대 드릴 직경(mm/인치)	100/4	
콘크리트의 최소 드릴 직경(mm/인치)	25/1	
중량, kg/lb(배터리 제외)	4.9/10.8	
수랭식 냉각		
물 커풀링	Gardena®	
최대 수압, bar	3	
공구 연결부위		
스핀들 나사산	A-Rod/CRI 1 1/4"-7 UNC 외부, G 1/2" 내부	
작동 데이터	기계 기어 1	기계 기어 2
속도 스펙들, 무부하 E 기어 1, rpm	770	2400
속도 스펙들, 무부하 E 기어 2, rpm	1400	4,450
콘크리트의 드릴 직경(mm/인치)	50-100/2-4	15-50/1/2-2
먼지 및 슬러리		
슬러리 링 사용을 위한 드릴 비트 직경(mm/인치)	25-100/1-4	

소음 수준



경고: 규정된 총 진동 값은 표준 시험 방식에 따라 측정되었으며 다른 공구와 비교하는데 사용할 수 있습니다. 선언된 총 진동 값은

또한 예비 노출 평가에 사용할 수도 있습니다.



경고: 전동 공구를 실제로 사용하는 동안 발생하는 진동 방출은 공구를 사용하는 방법에 따라 규정된 총 진동 값과 다를 수 있습니다. 또한 실제 사용 조건(작동 중인 모든 부품 고려)에서 노출 추정치를 기반으로 작업자를 보호하기 위한 안전 조치를 파악해야 합니다.

소음 방출⁴		
음압 수준, 측정 dB(A)	86	
소음 출력 수준, L _{WA} dB(A)	97	
콘크리트에 드릴링시 진동 수준, a_{h,DD}⁵		
메인 핸들, m/s ²	2.76	
보조 핸들, m/s ²	1.90	

⁴ 소음 방출은 EN 62841-2-1에 따라 측정됩니다.

- A-가중 소음 출력 수준 K_{pA}의 불확실성은 5dB(A)입니다.
- A-가중 소음 출력 수준 K_{pA}의 불확실성은 5dB(A)입니다.

⁵ EN 62841-2-1에 따른 진동 수준. 진동 수준에 대해 보고된 데이터는 일반적인 통계 분산(표준 편차)인 1.5 m/s²입니다.

내장형 연결

주: 이 부품은 내장형 연결이 제공되는 제품에만 적용됩니다.

BLE 기술 전파 스펙트럼	
공구의 주파수 대역, GHz	2.402-2.480
최대 무선 주파수 송신 출력, dBm/mW	4/2.5

액세서리

적용되는 드릴 스탠드

- DS 150, 최대 100mm의 드릴 비트 직경에 권장.

이 제품은 다음과 같은 HUSQVARNA 드릴 스탠드에 적용할 수 있습니다.

집진기

권장되는 집진기 ⁶	
최소 공기 유량, m ³ /h/CFM	400/236
최소 진공, kPa/psi	22/3.6
최소 양수, m/인치	2.3/90
집진기 부착물, mm/인치	50/2

제품에 대해 인가된 배터리

배터리	BLi200	BLi300
유형	리튬이온	리튬이온
배터리 용량(Ah)	5.2	9.4
공칭 전압, V	36	36
중량, kg/lb	1.3 / 2.9	1.9 / 4.2

제품에 대해 인가된 배터리 충전기

배터리 충전기	QC330	QC500
주전원 전압, V	100-240	100-240
주파수, Hz	50-60	50-60

⁶ 집진기의 기술 정보는 서로 다른 집진기 간 시간 경과에 따른 실제 성능을 확정적으로 설명하는 것은 아닙니다. HUSQVARNA 제품의 객관적인 데이터는 www.husqvarnacp.com에서 확인할 수 있습니다.

배터리 충전기	QC330	QC500
전력, W	330	500

제품에 권장되는 드릴 비트

- Husqvarna ELITE-DRILL
- Husqvarna VARI-DRILL

이 제품을 사용하여 드릴 작업을 최상으로 하려면 다음 드릴 비트를 사용하는 것이 좋습니다.

서비스

승인된 서비스 센터

가장 가까운 Husqvarna Construction Products에서 인가한 서비스 센터를 찾으려면 웹 사이트 (www.husqvarnacp.com)를 방문하십시오.

준수 선언문

EU 준수 선언문

당사(Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 전
화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품이

설명	휴대용/이동 가능한 다이아몬드 코어 드릴
브랜드	HUSQVARNA
유형/모델	DM 540i
식별	2021년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"
2014/53/EU	"무선 장비 관련"
2011/65/EU	"위험 물질에 관한 제한"

다음과 같은 조화된 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었
음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010, EN 62841-1:2014, EN
62841-2-1:2018/A11:2019, EN
62841-3-6:2014+A11:2017, EN 55014-1:2017, EN
55014-2:2015, EN 61000-3-2:2014, EN 61000-3-3:2013,
ETSI EN 300 328 V2.1.1, ETSI EN 301 489-1 V2.2.0,
ETSI EN 301 489-17 V3.2.0, EN IEC 63000:2018

Partille, 2021-04-28



Erik Silfverberg

R & D 디렉터, 콘크리트 절단 및 드릴링

Husqvarna AB, 건설사업부

기술 문서 책임자



등록 상표

Bluetooth® 단어 마크 및 로고는 *Bluetooth SIG, inc.* 가
보유한 등록 상표이며 HUSQVARNA의 이러한 마크 사용
인증을 받았습니다.

内容

引言.....	47	运输、存放和废弃处理.....	58
安全性.....	48	技术参数.....	58
安装.....	53	附件.....	60
操作.....	53	保养.....	61
维护.....	56	一致性声明.....	62
故障排除.....	57	注册商标.....	63

引言

产品说明

本产品为手持式电池供电电钻机马达。本产品也可与钻架一起使用。

本产品可用于干湿两用操作。请参阅 *使产品为干钻做好准备* 在第 54 页上和 *使产品为湿钻做好准备* 在第 54 页上。

金刚石钻头是一种具有金刚石节块的空心钻头。

产品概览

(图 1)

1. 钻轴
2. 齿轮箱
3. 空气吸入口
4. 水平操作作用水平仪
5. 控制面板。请参阅 *控制面板上的功能* 在第 51 页上
6. “开/关”按钮
7. 锁定按钮
8. 开关扳机
9. 手柄
10. 空气出口
11. 垂直操作作用水平仪
12. 电池座
13. 档位选择器
14. 供水或吸尘器接口
15. 辅助手柄
16. 滤网
17. 除尘器接头
18. 水接头
19. Gardena® 接头
20. 适配器
21. 电量状态指示灯
22. 警告指示灯
23. 电池充电器（附件）
24. 警告指示灯
25. 电池状态按钮
26. 电池状态
27. 电池（附件）
28. 电池释放按钮

本产品具有嵌入式互联功能。请参阅 *嵌入式互联* 在第 48 页上。

预期用途

本产品用于在混凝土、岩石、沥青和砖石上钻孔。切勿用于其他用途。

本产品旨在由有经验的操作人员用于工业作业。

29. 扳手

30. 说明书

本产品上的符号

- (图 2) 警告！本产品可能会带来危险，会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。请多加小心，并正确使用本产品。
- (图 3) 请认真阅读本操作手册，确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。
- (图 4) 请始终使用经过批准的个人防护装备。请参阅 *个人防护装备* 在第 51 页上。
- (图 5) 本产品符合适用的 EC 指令。
- (图 6) **环境标记。** 本产品或产品包装不属于生活垃圾。请在获得批准的电气和电子设备回收点进行回收。
- (图 7) 如果本产品采用了 Bluetooth® 无线技术，产品铭牌上将标有 Bluetooth® 符号。请参阅 *Bluetooth® 无线技术* 在第 53 页上。
- (图 8) 伏。
- (图 9) 直流电。
- (图 10) 空载速度

(图 11) 本产品符合适用的澳大利亚和新西兰电磁兼容性指令。

(图 12) 中国 RoHS 环保使用期限 (EUFP) 符号。

(图 16) 在天花板上钻孔时确保水不会漏入本产品。请使用一个适用的积水盘。

注意： 有关本产品上的其他符号/标识，请参阅适用于某些市场的特殊认证要求。

电池和/或电池充电器上的符号

(图 17) 请将本产品送往回收站以作为电气和电子设备回收利用。(仅适用于欧洲)

(图 13) 故障安全型变压器。

(图 14) 仅限在室内使用和存放电池充电器。

(图 15) 双重绝缘。

嵌入式互联

云资产管理解决方案 Husqvarna Fleet Services™ 可以使设备经理掌握通过嵌入式传感器或售后传感器连接的所有

产品的整体情况。网关或智能手机的位置可用于指示所连接产品的位置。传感器记录运行时间、保养间隔等数据。有关云资产管理解决方案 Husqvarna Fleet Services™ 的详细信息，请下载 iOS 版或 Android 版应用程序 Husqvarna Fleet Services，下载地址为 <https://apps.apple.com/se/app/husqvarna-fleet-services/id1334672726> 或 <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.husqvarna.hfsmobile&hl=en>。如需了解更多信息，请联系您的 HUSQVARNA 销售代表。

本产品的某些型号通过具有 Husqvarna Fleet Services™ 功能的嵌入式 Bluetooth Low Energy (BLE) 传感器实现互联。有关如何使用的详细信息，请参阅 *将嵌入式互联功能用于机队* 在第 53 页上。有关 BLE 技术无线电频谱的信息，请参阅 *嵌入式互联* 在第 60 页上。

产品责任

如产品责任法律中所引用的，在以下情况下，我们对我们的产品所导致的损坏不承担责任：

- 未正确修理产品。
- 使用并非来自制造商或者未获得制造商批准的零部件修理产品。
- 产品具有并非来自制造商或者未获得制造商批准的附件。
- 未在获得批准的服务中心修理产品，或者并非由获得批准的机构修理产品。

安全性

安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



警告： 当不遵守手册中的说明可能会给操作员或周围人员带来伤害或死亡风险时，会使用此标志。



小心： 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时，会使用此标志。

注意： 用于提供特定状况下所需的更多信息。

电动工具一般安全警告



警告： 请阅读此电动工具随附的所有安全警告、说明、图示和规格。如不遵循下列所有说明，可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

保存所有警告和说明供以后参考。 警告中的术语“电动工具”指的是电力驱动（有线）的电动工具或电池供电（无线）的电动工具。

工作区安全

- **保持工作区域干净明亮。** 混乱或黑暗的区域可能会导致事故。
- **请勿在诸如存在易燃液体、气体或粉尘等易爆炸的环境中操作电动工具。** 电动工具会生成火花，可能会点燃粉尘或气体。
- **操作电动工具时请远离儿童和旁观者。** 操作时分心将会无法控制工具。

电气安全

- **电动工具的插头必须与电源插座匹配。** 切勿以任何方式改造插头。请勿将任何转接插头与接地的电动工具一起使用。未经改造的插头和匹配的电源插座将减少电击风险。
- **避免将身体与接地表面接触，如管道、散热器、炉具和冰箱。** 如果身体接地，则会增加遭受电击的风险。
- **请勿将电动工具暴露在雨水或潮湿环境下。** 电动工具中进水将会增加电击风险。

- 请勿滥用电线。切勿使用电线来携带、拖拉或断开电动工具。请将电线远离热、油脂、尖锐边缘或移动的部件。损坏或缠绕的电线会增加触电风险。
- 在室外操作电动工具时，请使用适用于室外用途的加长电缆。使用室外专用的电线会降低电击风险。
- 如果无法避免在潮湿的地点操作电动工具，请使用电流式漏电断路器 (RCD) 保护电源。使用 RCD 可降低电击风险。

人身安全

- 操作电动工具时，保持警觉并密切注意正在执行的操作并根据常识做出合理判断。请勿在疲倦或服用药剂、酒精或药物后使用电动工具。操作电动工具时的一时疏忽可能会导致严重的人身伤害。
- 使用个人防护装备。始终佩戴眼部保护装备。适用于相应条件的防尘面罩、防滑安全鞋、安全帽、听觉保护设备等保护装备可减少人身伤害。
- 防止本机意外启动。在连接到电源和/或电池组、提起或携带工具之前，确保开关处于关闭位置。携带电动工具时将手指放在开关上或为已打开开关的电动工具加电会引发事故。
- 打开电动工具开关前，请取下任何调整扳手。保持扳手与电动工具的旋转部件相连接可能会导致人身伤害。
- 请勿伸得过长。请始终维持适当的位置和平衡。这样在出现意外时可以更好地控制电动工具。
- 穿戴合适的服装。请勿穿宽松的服装或佩戴珠宝。保持头发和衣服远离移动部件。宽松的服装、珠宝或长发可能会绞入移动部件中。
- 如果提供了用于连接吸尘和集尘装置的设备，请确保正确连接和使用这些设备。使用集尘装置可减少因灰尘引起的相关危险。
- 在频繁使用工具而熟悉工具后，不要掉以轻心并忽视工具的安全原则。任何疏忽大意都随时可能造成严重的伤害。

电动工具的使用和养护

- 请勿强行操作电动工具。请针对具体用途使用正确的电动工具。使用正确的电动工具可更好更安全地按照设计用途完成工作。
- 请勿使用通过开关无法打开和关闭的电动工具。无法使用开关进行控制的任何电动工具都是危险的，必须进行维修。
- 在对电动工具进行任何调整、更换附件或存放前，请将插头从电源中拔出并 / 或将电池组从电动工具上拆下（如果可以拆卸）。此类预防性安全措施可降低不小心启动电动工具的风险。
- 请将闲置的电动工具存放在远离儿童的位置，不得允许不熟悉电动工具或这些说明的人操作电动工具。未经培训的用户使用电动工具将非常危险。
- 维护电动工具和附件。检查是否存在未对齐或移动部件纠缠、零件破损以及任何其他可能会影响电动工具操作的情况。如果工具已损坏，请在使用前维修电动工具。许多事故都是因电动工具未得到正确维护造成的。
- 保持切割工具锋利洁净。使用具有锋利切割边缘且经过适当维修的切割工具，较少出现纠结的情况且更易于控制。

- 请按照这些说明使用电动工具、附件和刀头等，同时考虑工作环境以及要执行的作业。如果电动工具用于非设计用途会导致危险。
- 保持手柄和握紧面干燥、清洁且未沾染油脂。手柄和握紧面不可打滑，以确保在意外情况下安全搬运和控制工具。

电池动力工具的使用和养护

- 只能使用制造商指定的充电器为电池充电。一种类型电池组专用的充电器如果为其他类型电池组充电，可能产生失火危险。
- 电动工具只能使用专门指定的电池组。使用任何其他类型的电池组可能产生伤害和失火风险。
- 电池组不用时，使其远离其他金属物体，例如回形针、硬币、钥匙、钉子、螺钉或其他金属小物品，以免接通电池端子。电池端子短接到一起可能会引起灼伤或火灾。
- 电池在滥用情况下可能喷出液体，避免接触这些液体。如果意外接触，用水冲净。如果液体接触眼睛，还应就医。电池喷出的液体可能产生刺激或灼伤。
- 切勿使用损坏或改装的电池组或工具。损坏或经过改造的电池可能会出现意外情况，导致火灾、爆炸或受伤风险。
- 切勿将电池组或工具暴露在火中或温度过高的环境中。电池暴露在大火或超过 130 °C / 265 °F 的温度中可能发生爆炸。
- 请遵守所有的充电说明，切勿在说明中指定的温度范围之外为电池组或工具充电。充电不正确或在指定温度范围外充电可能会损坏电池，并增大失火风险。

保养

- 保养电动工具时，请联系具备相应资质的维修人员并仅使用相同的更换零件。这将确保电动工具的安全。
- 切勿维修损坏的电池组。电池组的维修只能由制造商或授权的服务提供商执行。

电钻安全警告

操作安全须知

- 使用辅助手柄。失控会导致人身伤害。
- 执行作业时，只能通过绝缘抓握面握持电动工具，因为切割附件可能会触及及隐藏的电线。切割附件接触“带电”电线可能会使电动工具的裸露金属部分带电，导致操作员遭受电击。
- 切勿站在梯子或脚手架上进行手持式钻孔。

使用长钻头时的安全须知

- 切勿以超过钻头额定极限速度的速度操作机器。在速度较高的情况下，如果在未接触工件时允许钻头自由转动，钻头很可能会弯曲，从而造成人身伤害。
- 务必在钻头顶端与工件接触的情况下以低速开始钻进。在速度较高的情况下，如果在未接触工件时允许钻头自由转动，钻头很可能会弯曲，从而造成人身伤害。
- 仅与钻头成直线施加压力，并且勿施加过大的压力。钻头可能会弯曲，导致断裂或失控，从而造成人身伤害。

金刚石电钻安全警告

- 执行需要用水的钻孔作业时，请使水远离操作员的工作区域，或使用液体收集装置。这种预防措施可使操作员的工作区域保持干燥并降低电击风险。
- 进行操作时，请通过绝缘抓握面来操作电动工具，因为切割附件可能会触及隐藏的电线或工具自身的电源线。切割附件接触“带电”电线可能会使电动工具的裸露金属部分带电，导致操作员遭受电击。
- 进行金钻石钻孔时请佩戴听觉保护设备。接触噪音可导致听力受损。
- 当钻头卡住时，停止向下施加压力并关闭工具。找出钻头卡住的原因并采取纠正措施。
- 如果要在工件中重新启动金刚石电钻，请在启动前检查钻头是否可以自由转动。如果钻头卡住，则不能启动，否则可能会使工具过载，或者可能导致金刚石电钻从工件中脱出。
- 使用锚固件和紧固件将电钻支架固定到工件上时，请确保所使用的锚固方法能够在使用过程中固定和约束机器。如果工件脆弱或多孔，锚固件可能会被拉出，并导致电钻支架从工件上脱开。
- 使用真空垫将电钻支架固定到工件上时，请将垫安装在平滑、干净、无孔的表面上。请勿固定到瓷砖和复合涂层等层压表面上。如果工件不光滑、不平整或固定不佳，真空垫有可能从工件上脱开。
- 确保钻孔前后有足够的真空。如果真空不足，真空垫有可能从工件上松开。
- 切勿在机器仅由真空垫固定的情况下进行钻孔，除非向下钻孔。如果失去真空，衬垫会从工件上脱落。
- 钻穿墙壁或天花板时，确保保护位于另一侧的人员和工作区域。钻头可能穿过钻孔，或者钻芯可能从另一侧掉落。
- 在头顶上方钻孔时，请始终使用说明中指定的液体收集装置。切勿让水流入工具。电动工具进水将会增加电击风险。

一般安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 如果粗心大意或使用不当，本产品可能会成为危险的工具。这可能会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。在使用本产品之前，必须先阅读并理解本操作手册的内容。
- 保存所有警告和说明。
- 遵守所有适用的法律和法规。
- 操作员和操作员的雇主必须了解并防止产品操作过程中的风险。
- 除非操作员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 除非您在使用前接受了培训，否则请勿操作本产品。确保所有操作员都接受了培训。
- 切勿让儿童操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 操作员将对涉及他人或其财产的事故负责。

- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻药或药物的影响时，请勿使用本产品。
- 请务必多加小心，并运用常识来判断。
- 本产品在生产期间会产生电磁场。电磁场在某些情况下会干扰有源或无源医疗植入体。为了减少严重伤害或死亡风险，我们建议使用医疗植入体的人员在操作本产品之前事先咨询医生以及医疗植入体制造商。
- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 如果本产品有缺陷，切勿使用。
- 请勿改装本产品。
- 如果本产品可能已被他人改装过，请勿进行操作。

电池安全



警告： 受损的电池可能会导致爆炸和受伤。如果电池变形或受损，请联系经批准的 HUSQVARNA 保养厂。



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 使电池远离阳光、热量或明火。电池可能导致爆炸并导致烧伤和/或化学烧伤。
- 如果电池出现泄漏，不要让电池液接触到身体、衣服或本产品。如果接触了电池液，请先用大量清水清洗接触部位，然后送医治疗。
- 在电池附近时请佩戴防护眼镜。如有电池液入眼，请勿揉搓，先用清水冲洗至少 15 分钟。获取医疗救治。
- 使电池远离儿童。
- 切勿使用存在缺陷或损坏的电池。
- 确保正确连接电池。电池连接不当可能会导致电池短路。
- 只能在 -10 °C/14 °F 至 40 °C/104 °F 的环境温度条件下使用电池。

充电器安全性



警告： 请阅读所有安全警告和所有说明。如不遵循警告和说明，可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

- 如果未遵守安全须知，则有发生电击或短路的危险。
- 除了为您提供的电池充电器之外，请勿使用其他充电器。为 HUSQVARNA 备用电池 BLi 充电时，请仅使用 HUSQVARNA 充电器。
- 切勿尝试拆卸电池充电器。
- 切勿使用存在缺陷或损坏的电池充电器。
- 切勿用电源线提起电池充电器。要从电源插座断开电池充电器，请拔出插头。切勿拽拉电源线。
- 让所有电线和延长电线远离水、油和锋利的边缘。确保电线不会夹在门、栅栏或类似物体之间。
- 请勿在易燃材料或可能导致腐蚀的材料附近使用电池充电器。确保未覆盖电池充电器。如果出现冒烟或着火，拔出电池充电器插头。

- 仅在室内空气流通较好且远离日光的位置为电池充电。请勿在室外为电池充电。请勿在潮湿条件下为电池充电。
- 仅在 5 °C (41 °F) 至 40 °C (104 °F) 之间的温度下使用电池充电器。在空气流通较好、干燥且远离灰尘的环境下使用充电器。
- 请勿将异物放置在电池充电器的导气槽中。
- 不得将电池充电器端子连接到金属物体上，否则会使电池充电器短路。
- 切勿使用电池充电器为非充电电池充电，或在本机中使用非充电电池。
- 使用获得批准的完好墙壁插座。

操作安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 除非在发生事故后可获得帮助，否则不要使用产品。
- 使用前，请先了解产品的控制装置和正确操作方法。
- 切勿在不良的天气状况下使用本产品，例如雾天、雨天、强风、严寒及类似气候状况等。不良的天气状况可能导致出现危险状况，比如地面容易滑倒。
- 留意可能妨碍本产品安全运行的人员、物体和情况。
- 确保您始终可以在紧急情况下快速关停马达。
- 确保要钻孔的区域没有埋管道或电缆。
- 如果本产品运行不正常，请关停马达。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 马达在运转时，请与钻头保持一定距离。
- 在离开本产品之前，请务必先取出电池组。
- 保持所有部件处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 如果产品振动或噪音水平异常，请立即停止产品并取出电池组。检查本产品是否损坏。振动异常通常是一种损坏警告。维修损坏的部位或请获得授权的保养厂执行维修。
- 务必使用经过批准认证的附件。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

噪音安全



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 高噪音级和长期接触噪音会导致听力受损。
- 要将噪音水平降至最低，请按照操作手册中的说明维护和操作产品。
- 操作产品时，请务必使用获得批准的听觉保护装置。
- 使用听觉保护装置时，请留意警告信号或声音。在产品停止运行时，请取下听觉保护装置，除非工作区域的噪音级需要使用听觉保护装置。

个人防护装备



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作产品时务必使用正确的个人防护装备。个人防护装备不会消除伤害风险。如果出现事故，个人防护装备可降低伤害程度。请经销商协助您选择正确的防护装备。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的眼睛保护装置。
- 请勿穿着宽松、厚重和不适合的衣服。穿着能让您自由活动的衣服。
- 请使用经过批准认证的保护手套，确保牢固握持。
- 请使用获得批准的橡胶保护手套，防止湿混凝土对皮肤造成刺激。
- 请使用经过批准认证的保护头盔。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的听觉保护设备。长期接触噪音可能导致噪音引发的听力受损。
- 本产品会产生含有危险化学品的粉尘和烟雾。请使用经过批准认证的呼吸保护装备。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 确保急救包就在附近。
- 操作本产品时可能会产生火花。确保灭火器就在附近。

产品上的安全装置



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 切勿使用安全装备存在故障的产品！如果有检查项目未通过，请联系您的保养厂对产品进行维修。
- 如果防护板、防护罩、安全开关或其他防护装备未安装或有故障，则不得使用本产品。

马达过载保护

如果马达负载过高或钻头无法自由移动，则马达过载保护功能将激活。

马达过载保护功能会使马达的功率以较短的时间间隔（几秒钟）降低和增加。然后，如果不减小作用力，马达将停止。请参阅重置马达过载保护功能在第 55 页上。

控制面板上的功能

本说明书介绍了产品控制面板的功能。控制面板可控制本产品的重要功能和设置。请参阅排除用户界面中的故障在第 58 页上以查找警告的解决方案。

(图 18)

1. 开/关按钮。
2. 电子档位按钮。请参阅使用电子档位功能在第 55 页上。
3. 电池状态指示符

4. Bluetooth®。请参阅 *Bluetooth® 无线技术* 在第 53 页上。
5. 电子档位 1 已接合
6. 电子档位 2 已接合
7. 过载指示符
8. 警告指示符。请参阅 *故障排除* 在第 57 页上。

自动停机功能

本产品具有自动停机功能，如果 3 分钟内未使用本产品，那么该功能会自动停止产品运行。

开关扳机

开关扳机用于启动和停止电钻马达。

(图 19)

检查开关扳机

1. 启动产品。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。
2. 按下开关扳机以启动电钻运转。(图 19)
3. 松开开关扳机以停止电钻运转。(图 20)

摩擦离合器



警告： 产品可能会导致反弹。双手握住产品，以进行更好的控制。反弹的发生具有突然性，可能会非常危险。产品可能会朝操作员方向抛出并造成伤害。



小心： 确保离合器的分离时间不超过 3-4 秒，否则磨损和热量将迅速增加。

摩擦离合器集成在本产品的齿轮箱中。如果钻头在操作过程中停止，它可防止本产品损坏。如果负载过高，摩擦离合器将分离并停止电钻主轴的运转，但会使马达继续运转几秒钟。如果负载降低，摩擦离合器会重新接合，使得可以继续操作。如果钻头卡在材料中并完全停止转动，摩擦离合器会立即使马达停止运转。

维护安全须知



警告： 请在维护该产品前阅读下面的警告说明。

- 在维护前请取出电池，其他情况如检查或装配产品时，也需取出电池。
- 操作人员只能进行本说明书中介绍的维修和保养工作。更大范围的维修和保养请求助您的保养代理商。
- 切勿用水清洁电池或充电器。强力洗涤剂可能导致塑料损坏。
- 如果您不进行维护，可能会缩短产品的生命周期，并增加发生意外的风险。
- 对于所有的保养和维修工作，有必要进行专门的培训，尤其是有关产品上的安全装置。如果在您维护之

后，本说明书中的检查并未全部获得批准，请求助于您的保养代理商。我们将保证为您的产品提供专业的维修和保养。

- 请仅使用原厂备件。

记住运用常识



警告： 未经制造商批准，在任何情况下都不得修改本产品的原有设计。请始终使用原厂零件。未经许可擅自改装和/或使用未经认可的附件，可能导致用户或他人严重伤害或死亡。



警告： 使用切割机、砂轮、电钻等产品时，磨砂或成形材料产生的灰尘和蒸汽可能含有有害的化学物质。请检查加工材料的性质，然后使用合适的通气口罩。

我们无法一一列出您在使用产品时可能会遇到的所有情况。请务必多加小心，并运用常识来应对。在任何超出您能力范围的情况下，请不要使用。如果您在阅读本手册说明之后对于操作流程依然不确定，应在咨询专家之后再继续操作。

如果您对于产品的使用还有任何疑问，请立即与您的 HUSQVARNA 代表联系。我们将竭诚为您服务，并提供建议与帮助，确保您高效安全地使用本产品。

让您的 HUSQVARNA 经销商定期检查产品，并进行必要的调整及修理。

连续开发产品是 Husqvarna Construction Products 的政策。HUSQVARNA 保留在不事先通知的情况下修改产品设计和外观的权利，并且没有义务另行发出有关设计修改的通知。

《说明书》中的所有信息和数据在付印时皆适用。

Bluetooth®



小心： 未经 HUSQVARNA 明确批准而对本设备进行更改或改装会使操作本设备的 FCC 授权失效。

注意： 此设备符合 FCC 规定第 15 部分和加拿大工业部免许可无线电标准规范 (RSS) 的要求。设备的工作受到以下两个条件的制约：

- 本设备不可产生有害干扰。
- 本设备必须接受任何收到的干扰，包括导致意外工作状况的干扰。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

安装

介绍



警告： 在装配本产品前，请阅读安全章节。



警告： 为防止在装配过程中意外启动，请断开产品的电池连接。

将本产品安装到电钻支架上



小心： 请仔细阅读电钻支架的操作手册。

- 要将本产品安装到电钻支架上，请参阅电钻支架的手册。
- 只能与经过批准的 HUSQVARNA 电钻支架配合使用。请参阅适用的电钻支架在第 60 页上。

操作

引言



警告： 请先仔细阅读并充分理解安全须知章节，再使用产品。

操作本产品前需要采取的措施

1. 请认真阅读本说明书，确保您充分理解各项说明。
2. 执行日常保养。请参阅 *维护时间表* 在第 56 页上。
3. 确保手柄上无油。
4. 确保工作区域清洁明亮。
5. 使用个人防护装备。请参阅 *个人防护装备* 在第 51 页上。
6. 确保本产品装配正确。必须正确地安装钻头。
7. 仅在手持使用本产品时，才需安装并完全拧紧辅助手柄。请参阅 *使用辅助手柄* 在第 54 页上。
8. 进行干钻操作时，请使用吸尘器。请参阅 *使产品为干钻做好准备* 在第 54 页上。
9. 进行湿钻操作时，请使用供水系统。确保水系统未损坏。请参阅 *使产品为湿钻做好准备* 在第 54 页上。
10. 执行功能检查。请参阅 *在产品前进行功能检查* 在第 53 页上。

在操作产品前进行功能检查

1. 检查档位选择器 (A)，确保其正常工作且未损坏。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。
2. 检查控制面板 (B)，确保其正常工作。请参阅 *控制面板上的功能* 在第 51 页上。
3. 检查开关扳机 (C)，确保其正常工作且未损坏。请参阅 *检查开关扳机* 在第 52 页上。
4. 为电池 (D) 充电并确保将其正确安装到产品上。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。
5. 检查以确保所有部件均正确固定且无损坏或缺失。
6. 确保在松开开关扳机时钻头停止运转。(图 21)

Bluetooth® 无线技术

具有内置 Bluetooth® 无线技术的产品可以连接到移动设备，并且可通过 HUSQVARNA 连接实现附加功能。

当移动设备连接到本产品时，Bluetooth® 无线技术的符号会亮起。

(图 7)

将嵌入式互联功能用于机队

注意： 此部分仅适用于具有嵌入式互联功能的产品。

注意： 首次连接电池时，将启用 Bluetooth® 功能无线电传输，之后该功能保持开启。

1. 下载 Husqvarna Fleet Services iOS 版或 Android 版应用程序 Husqvarna Fleet Services。
2. 有关更多信息，请访问 Husqvarna Fleet Services 网站 <https://fleetservices.husqvarna.com>。

连接电池充电器

1. 将充电器连接至具有标牌上规定的电压和频率的电源。
2. 将电源插头插在接地插座中。电池充电器上的 LED 灯会闪烁一下绿灯。

注意： 电池温度超过 50 °C/122 °F 时将不会充电。如果温度超过 50 °C/122 °F，电池充电器将先冷却电池，再充电。

将电池连接至电池充电器

注意： 如果这是您第一次使用，请为电池充电。新电池仅充电至 30%。

1. 确保电池干燥。

- 将电池放入充电器中。(图 22)
- 确保电池充电器上的绿色充电灯亮起。这表示电池与电池充电器正确连接。(图 23)
- 当电池上的所有 LED 灯亮起时，电池充满电。(图 24)
- 要从电源插座断开电池充电器，请拔出插头。切勿拽拉线缆。
- 从电池充电器中取出电池。

注意： 请参阅电池和电池充电器手册，了解更多信息。

使用辅助手柄

(图 25)

- 逆时针转动手柄可将其松开。
- 将手柄绕心轴转到适当的操作位置。
- 顺时针转动手柄可将其锁定。完全上紧。

手持使用产品



警告： 切勿在梯子上操作本产品。如果钻头卡住，则有很高的坠落伤害风险。

(图 26)

- 手持电钻操作时，所用钻头的直径不得超过 75 mm。

操作	钻头直径, mm
手持	25-75
电钻支架	25-100



警告： 如果钻头卡住，将产生反作用力。钻头直径越大，反作用力就越大。

- 操作产品之前，请先将辅助手柄牢牢锁定到位。请参阅 *使用辅助手柄* 在第 54 页上。

使产品为干钻做好准备



警告： 钻孔时会产生灰尘，如果吸入，可能会导致伤害。请佩戴经批准的呼吸防护装置。



警告： 切勿使用家用真空吸尘器。只能使用指定的除尘器来清除有害灰尘。有关最低的规格要求，请参见 *除尘器* 在第 60 页上。

- 将除尘器接头连接到产品上的安装螺纹。
- 将除尘器连接至除尘器接头。(图 27)
- 启动除尘器。

使产品为湿钻做好准备



小心： 确保最大水压不会过高。请参阅 *技术参数* 在第 58 页上。



小心： 只能使用清水，以防止污垢导致水系统堵塞。



小心： 仅使用经过批准的供水接头。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

- 将水接头连接到产品上的安装螺纹。(图 28)
- 将带水阀的 Gardena® 公接头连接至水接头。(图 29)
- 打开供水系统并使用阀门调节水流量。设置水压，以便从钻孔中清除所有废料。(图 30)

为进行倒置钻孔准备产品



警告： 在倒置钻孔过程中，请始终使用带密封盘和橡胶垫圈的刮泥环。水进入产品会增加电击的风险。

- 清洁刮泥环的顶部。必须清除所有润滑脂和污垢。
- 在刮泥环 (A) 的顶部开口周围粘贴双面胶或使用喷胶。将密封盘作为盖 (B) 放在顶部开口上。将它紧紧地固定。(图 31)
- 在钻机顶部查看空心钻的尺寸。(图 32)
- 在密封盘上切割一个与空心钻尺寸最接近 (略小) 的孔。(图 33)
- 将泥浆收集器连接到刮泥环的接头上。(图 34)
- 将刮泥环放在钻轴 (C) 上。将钻头安装到钻轴 (D) 上。(图 35)
- 启动泥浆收集器。
- 将钻头抵到天花板上。将刮泥环固定到天花板上。(图 36)

降低马达的温度

- 使产品无负载运行 2 分钟，以降低马达的温度。

更换档位



小心： 请只在马达速度降低或停止后再换档。切勿强制换档。

- 确保始终使用与钻头直径相应的速度。请参阅本产品上的标牌或 *技术参数* 在第 58 页上。
- 转动档位选择器以换档。(图 37)

启动产品



警告： 确保钻头可以自由转动。当您按下开关扳机时，它开始旋转。

1. 将电池放入电池座中。(图 38)



小心： 确保电池已正确安装到电池座中。如果无法轻松地将电池移入电池座中，则表明位置不正确。

2. 按压电池的下部，直至听到咔嚓声。(图 39)
3. 按住开/关按钮，直至绿色 LED 指示灯亮起。(图 40)
4. 要设置工作速度，请转动钻轴，同时移动档位选择器。根据要完成的作业将档位选择器设置到正确的位置。(图 37)
5. 确保供水系统已连接并打开，以便进行湿钻操作。请参阅 *使产品为湿钻做好准备* 在第 54 页上。连接并启动吸尘器，以进行干钻操作。请参阅 *使产品为干钻做好准备* 在第 54 页上。(图 41)
6. 按住开关扳机。(图 19)

操作本产品



警告： 将钻头从钻孔中移出时，如果钻头里面留有混凝土块，可能会引发危险事故。



小心： 确保无物体触碰钻头。



小心： 切勿过度用力。否则只会使操作变慢，并导致马达过载。

1. 启动产品。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。
2. 按下开关扳机以启动钻头，松开开关扳机以停止钻头。
3. 在钻头接触表面之前，使马达转速提高到极限速度。
4. 如果要钻穿钢筋，请使用更大的初始压力和更低的档位。
5. 一开始施加非常小的压力，以使钻头保持在正确位置。
6. 如果是湿钻操作，请确保水可以从钻孔中冲出所有废料。必要时调节水压。
7. 如果是干钻操作，请确保吸尘器可去除所有灰尘。
8. 停止产品运行。请参阅 *关闭产品* 在第 55 页上。

用钻架操作产品



小心： 请仔细阅读电钻支架的操作手册，确保理解各项说明。

注意： 有关装配说明，请参阅钻架说明书。

1. 将产品与钻架配合使用时，请拆下辅助手柄。
2. 确保您的位置在产品侧面，并且您可以一览无遗地看到钻进操作。(图 42)

注意： 请勿站在钻架下方。

3. 启动产品。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。
4. 按下开关扳机以启动钻头。您可以在按下开关扳机时激活锁定功能。
5. 在解锁托架之前，请先握住进给手柄。
6. 使用进给杆上的手柄移动电钻。
7. 在钻头接触表面之前，使马达转速提高到极限速度。
8. 如果要钻穿钢筋，请使用更大的初始压力和更低的档位。
9. 一开始施加非常小的压力，以使钻头保持在正确位置。
10. 如果是湿钻操作，请确保水可以从钻孔中冲出所有废料。必要时调节水压。
11. 如果是干钻操作，请确保吸尘器可去除所有灰尘。
12. 再次按下开关扳机，以停用锁定功能。
13. 停止产品运行。请参阅 *关闭产品* 在第 55 页上。

使用电子档位功能

电子档位功能使用 2 个电子档位控制电机转速。电子档位的选择与机械档位一起使用。

1. 按下电子档位按钮可换档。(图 43)
2. 选择机械档位 (B) 和电子档位 (C) 的正确组合。请参见钻头 (A) 的直径。(图 44)

关闭产品

1. 按住开/关按钮，直至绿色 LED 指示灯熄灭。(图 40)
2. 按下电池释放按钮，从电池座中取出电池，以防止意外启动。(图 45)

重置马达过载保护功能

1. 停止产品运行。请参阅 *关闭产品* 在第 55 页上。
2. 清除钻头中的堵塞物，确保钻头可以移动自如。
3. 启动产品。请参阅 *启动产品* 在第 55 页上。

更换钻头



警告： 在更换产品的钻头之前，务必先取出电池。



警告： 使用防护手套。在拆卸钻头之前，先让本产品冷却下来。钻头及其周围部位在使用之后会变得很热。



警告： 只能使用经批准可用于您的产品的金刚石钻头。如需了解更多信息，请联系您的 HUSQVARNA 代理商。

1. 确保您有一个新的钻头、附带的扳手和防水润滑脂。
2. 使用扳手固定住心轴。
3. 顺时针转动钻头以将其拆下。(图 46)



小心： 拆卸钻头时，切勿敲击本产品。否则有损坏齿轮箱的风险。

4. 使用防水润滑脂润滑心轴螺纹。
5. 逆时针转动钻头以将其装上。完全上紧。(图 47)

维护

引言



警告： 在对本产品进行维护之前，请仔细阅读并充分理解安全须知章节的内容。



警告： 在对本产品进行维护之前，请先拆下电池。

维护时间表

* = 由操作员进行的一般维护。本说明书中未提供说明。

X = 本说明书中提供说明。

O = 请联系 HUSQVARNA 保养厂。

维护	每次使用前	每次使用后	每天	首个 100 小时后	每 300 小时后
确保可移动部件工作正常且移动自如。	*				
确保切割工具干净、锋利。	*				
确保键盘工作正常且未损坏。	X				
确保手柄和抓握面干燥、清洁且无油无润滑脂。	*	*			
确保本产品洁净。	X	X			
清洁产品上的进气口。	X	X			
检查轴密封件是否损坏/漏水。		X			
确保螺母和螺丝都已上紧。			*		
确保开关扳机正常工作。			X		
更换齿轮油。				O	
检查电池与产品之间的连接。检查电池与充电器之间的连接。				X	X
用压缩空气仔细地吹拭产品和电池冷却槽。					*

检查控制面板

1. 按住开/关按钮，直至绿色 LED 指示灯亮起。请参阅控制面板上的功能在第 51 页上。

2. 按住开/关按钮，直至绿色 LED 指示灯熄灭。

检查电池和电池座

1. 用软刷清洁电池和电池座。
2. 清洁冷却槽和电池连接器。(图 48)
3. 确保电池未损坏，并且没有裂缝之类的其他缺陷。(图 49)

检查电池充电器

1. 确保电池充电器和电源线未损坏。检查是否有裂缝和其他缺陷。(图 50)

清洁冷却系统

冷却系统可以使电机保持较低的温度。冷却系统包括进气口、电机上的风扇以及出气口。

1. 用刷子每周清洁一次冷却系统，必要时应更频繁地进行清洁。(图 51)
2. 确保冷却系统洁净且未堵塞。



小心： 冷却系统变脏或堵塞可能会导致产品变得过热。否则会损坏产品。

维护金刚石钻头

- 确保工具的金刚石节块保持锋利。用 SiC 磨石磨利钝化的金刚石节块。

- 确保钻头不产生振动。如果钻头产生振动，则金刚石节块可能松脱。
- 确保金刚石节块明显大于钻头管的内径和外径。
- 使用防水润滑脂润滑钻头螺纹。这样便于松开工具。
- 确保钻头的金刚石节块的径向跳动量不超过 1 mm。

更换齿轮油



小心： 如果齿轮油泄漏，请关停本产品并与获得授权的服务中心联系。如果齿轮油的油位过低，齿轮将会损坏。

- 请获得授权的 HUSQVARNA 服务中心更换齿轮油。

检查水接口



小心： 如果水接口环漏水，必须立即更换轴密封件。

- 请获得授权的 HUSQVARNA 服务中心维修水接口。

故障排除

产品故障排除

如果在本说明书中找不到问题的解决方案，请联系 HUSQVARNA 保养厂。

问题	立即执行的步骤	可能原因	解决方案
按下开关扳机时产品不启动。	松开开关扳机。	电池存在故障。	检查蓄电池。
本产品停止运行。		钻头卡住。	使用扳手，左右转动钻头。小心地从钻孔中移出本产品。
钻头速度降低并停止。		负载过高导致马达过载。	确保钻头可以在钻孔中轻松转动。
在操作过程中钻孔周围聚集多余的材料。		金刚石节块变钝。	用 SiC 磨石磨利金刚石节块。
钻头上的金刚石节块脱落。		水压过低。	增加水压。请参阅 <i>使产品为湿钻做好准备</i> 在第 54 页上。
齿轮油泄漏。		在操作过程中产品振动非常大。	操作本产品时请使用正确的负载。
水接口环上的孔漏水。		密封件磨损，必须予以更换。	请联系获得授权的 HUSQVARNA 服务中心。
		轴密封件有故障。	请联系获得授权的 HUSQVARNA 服务中心。务必使用清水。

问题	立即执行的步骤	可能原因	解决方案
本产品工作不平稳。	减小施力。	负载过高导致马达过载。	钻孔时使用更小的力。

排除用户界面中的故障

LED 屏幕	可能的故障	可能的解决方案
警告指示灯闪烁。	偏离工作温度。	让本产品冷却。
	过载。钻头无法移动。	松开钻头。
	同时按下开关扳机和开/关按钮。	松开开关扳机，然后按下开/关按钮。
绿色指示灯闪烁。	电池电压低。	给电池充电。
警告指示灯亮起。	需要保养。	请联系保养代理商。

运输、存放和废弃处理

运输及存放

- 附带的锂离子电池要遵守危险品法律的要求。
- 请遵守商业运输在包装和标签方面的特殊要求，包括由第三方、运输代理等进行的商业运输。
- 在运送产品前，请与经过危险品专门培训的人员沟通。遵守所有适用的国家法规。
- 在将电池放入包装中时，用胶带遮住裸露的触点。将电池牢牢固定在包装中，以防移动。
- 进行存放或运输之前请取下电池。
- 将电池和电池充电器放在干燥无霜的地方。
- 不要将电池存放在容易积聚静电的区域。严禁将电池存放在金属盒中。
- 电池存放温度应介于 5°C/41°F 至 25°C/77°F 之间，并避免阳光直射。
- 电池充电器存放温度应介于 5°C/41°F 至 45°C/113°F 之间，并避免阳光直射。
- 在进行长期存放之前，将电池充电至电量为 30% 至 50%。
- 将电池充电器存储在封闭、干燥的空间。

- 切勿将电池放在电池充电器中存放。请勿使儿童和其他未获批准人员接触设备。将设备存放于可以锁闭的空间。
- 在长期存储本产品之前，应清洁产品并进行全面的保养。
- 在运输和存放期间，使用运输盒盛放产品并取出产品中的电池。
- 在运输期间固定好产品。

电池、电池充电器和产品的废弃处理

以下符号表示该产品不属于生活垃圾。请在回收站作为电气和电子设备进行回收。这将有助于避免对环境和人产生损害。

请与当地相关部门、生活垃圾服务机构或您的经销商沟通，了解更多信息。

(图 17)

注意： 产品或产品的包装上显示此符号。

技术参数

技术参数

马达

类型	BLDC（无刷型）36V	
具有电子档位模式	2 个档位	
钻头		
在混凝土中的最大钻孔直径, mm/in.	100/4	
在混凝土中的最小钻孔直径, mm/in.	25/1	
重量, kg/lb（不含电池）	4.9/10.8	
水冷却		
供水接头	Gardena®	
最大水压, bar	3	
工具接口		
心轴螺纹	A-Rod/CRI 1 1/4"-7 UNC 外螺纹, G 1/2" 内螺纹	
工作数据	机械档位 1	机械档位 2
主轴转速, 空载, 电子档位 1, rpm	770	2400
主轴转速, 空载, 电子档位 2, rpm	1400	4450
在混凝土中的钻孔直径, mm/in.	50-100/2-4	15-50/1/2-2
灰尘和泥浆		
使用刮泥环所需的钻头直径, mm/in	25-100/1-4	

声压级



警告： 标称振动总值依据标准测试方法测得，可用于比较不同的工具。标称振动总值还可用于初步评估振动接触情况。



警告： 实际使用电动工具时产生的振动可能与标称总值有所差异，具体取决于工具的使用方式。还需要在实际使用情况下根据振动接触估测值选择合适的安全防护措施（考虑操作的各个环节）。

噪音排放⁷	
声压级（测量值），dB(A)	86
声功率级，L _{WA} dB (A)	97
钻入混凝土时的振动水平，a_{h,DD}⁸	
主手柄，m/s ²	2.76
辅助手柄，m/s ²	1.90

⁷ 根据 EN 62841-2-1 标准测量噪音释放水平。

- A 加权声压级的不确定度 K_{pA} 为 5 dB(A)。
- A 加权声功率级的不确定度 K_{pA} 为 5 dB(A)。

⁸ 振级符合 EN 62841-2-1 标准。报告的振级数据中具有 1.5 m/s² 的典型统计偏差（标准偏差）

嵌入式互联

注意： 此部分仅适用于具有嵌入式互联功能的产品。

BLE 技术无线电频谱	
工具的频段 (GHz)	2.402-2.480
传输的最大射频功率, dBm/mW	4/2.5

部件名称	有害物质					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电子元件 (线路板、开关、电线等)	X	o	X	o	o	o
发动机	X	o	o	o	o	o
电源线	X	o	o	o	o	o
紧固件	X	o	o	o	o	o
金属零件 (铁件、铜件、铝件)	X	o	o	o	o	o

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
o：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

附件

适用的电钻支架

- DS 150, 建议搭配直径不超过 100 mm 的钻头。

本产品适合与以下 HUSQVARNA 电钻支架配套使用：

除尘器

建议使用的吸尘器 ⁹	
最小气流量, m ³ /h/CFM	400/236
最小真空, kPa/psi	22/3.6
最小真空水头, m/in.	2.3/90
除尘器附件, mm/in.	50/2

相应产品指定使用的电池

电池	BLi200	BLi300
类型	锂离子电池	锂离子电池
电池容量 (Ah)	5.2	9.4
额定电压 (V)	36	36

⁹ 吸尘器的技术数据并不是对不同吸尘器在长期实际使用中实际性能的最终描述。有关 HUSQVARNA 产品的目标数据, 请访问 www.husqvarnacp.com。

电池	BLi200	BLi300
重量 (kg/lb)	1.3 / 2.9	1.9 / 4.2

相应产品指定使用的电池充电器

电池充电器	QC330	QC500
电源电压 (V)	100-240	100-240
频率 (Hz)	50-60	50-60
功率 (W)	330	500

推荐的产品钻头

- Husqvarna ELITE-DRILL
- Husqvarna VARI-DRILL

我们推荐使用这些钻头，以通过本产品实现最佳钻孔操作：

保养

获得批准的服务中心

要查找离您最近的、获得批准的 Husqvarna Construction Products 服务中心，请访问网站 www.husqvarnacp.com。

一致性声明

欧盟一致性声明

我们 **Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna,
Sweden, 电话: +46-36-146500) 谨此声明, 本产品:

说明	手持式/便携式金刚石岩芯钻机
品牌	HUSQVARNA
类型/型号	DM 540i
标识	2021 及以后的序列号

完全符合以下欧盟指令和法规的要求, 我们对此负有唯一的
责任:

指令/法规	说明
2006/42/EC	"关于机械"
2014/53/EU	"关于无线电设备"
2011/65/EU	"关于限制有害物质"

并应用以下协调标准和 / 或技术规格:

EN ISO 12100:2010、EN 62841-1:2014、EN
62841-2-1:2018/A11:2019、EN
62841-3-6:2014+A11:2017、EN 55014-1:2017、EN
55014-2:2015、EN 61000-3-2:2014、EN
61000-3-3:2013、ETSI EN 300 328 V2.1.1、ETSI EN
301 489-1 V2.2.0、ETSI EN 301 489-17 V3.2.0、EN
IEC 63000:2018

Partille, 2021-04-28



Erik Silfverberg

混凝土切割和钻孔设备部研发总监

Husqvarna AB, Construction 事业部

技术文档负责人



注册商标

Bluetooth[®] 文字标志和徽标是 *Bluetooth SIG, inc.* 所拥有的注册商标，HUSQVARNA 对这些标志的任何使用均获得了许可。



www.husqvarnacp.com

取扱説明書原本
원본 설명서
原始说明
1142788-39



2021-10-21